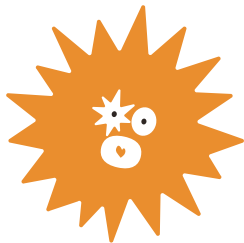
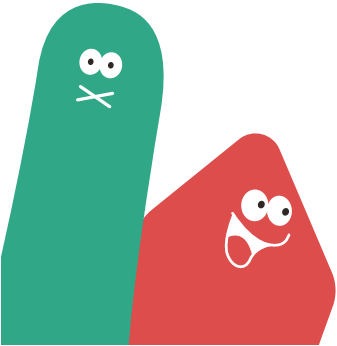


新築戸建

熊本市西区池亀町 4号地

所在地	熊本市西区池亀町9-20西側
価格	43,990,000 円（※価格は税込価格です）
交通	熊熊本電気鉄道「韓々坂」駅徒歩10分 / 熊本都市バス 上熊本営業所停 徒歩7分
土地面積	195.17㎡（59.03坪）
建物面積	98.54㎡（29.8坪）
構造	木造 2階建
間取り	4LDK
築年月	建築中（2027年6月完成予定）
地目	宅地
土地権利	所有権
都市計画	市街化区域
用途地域	第一種低層住居専用地域
建ぺい率	40%
容積率	80%
接道	一方 北側公道 接道10.3m 幅員4m
私道負担	なし
建築確認番号	第202612670号
設備	オール電化・上下水道・在来工法・ペアガラス・1F電動シャッター・制震ダンパー・太陽光パネル
学校区	池田小学校、井芹中学校
現況	建築中
引渡し	2027年06月下旬予定
備考	※記載面積は分筆前の面積であり、分筆後に面積の増減がある場合があります。 ※未竣工物件につきましては社会情勢等の影響により、 引渡時期や設備・仕様が変更となる場合があります ※ゴミ置き場持分有1/8
広告有効期限	令和9年1月8日
取引態様	専任媒介



株式会社 ランドフォーメーション

LAND FORMATION

熊本県知事(1)第5594号
〒860-4109 熊本市南区日吉二丁目12-70
TEL: 096-288-6309 FAX: 096-288-6329



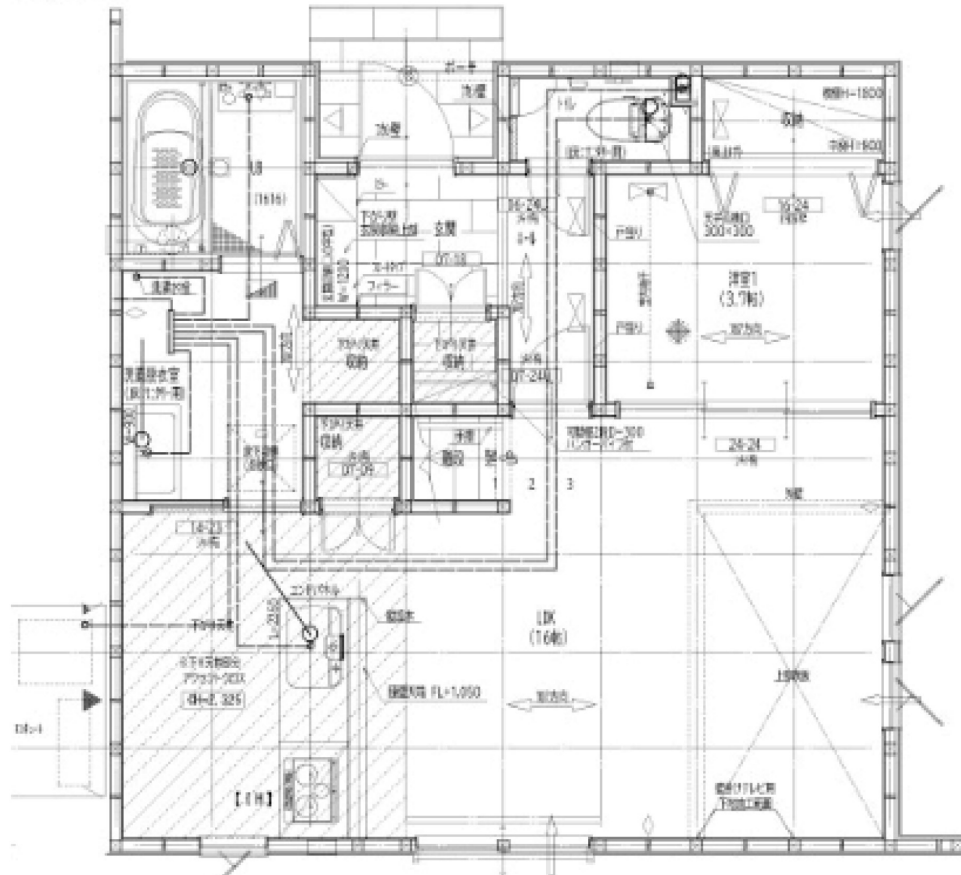
※ この図面に明示の境界線は、任意に想定したもので確定したものではありません。
(現況に基づき仮設した点にて作成したものです。)



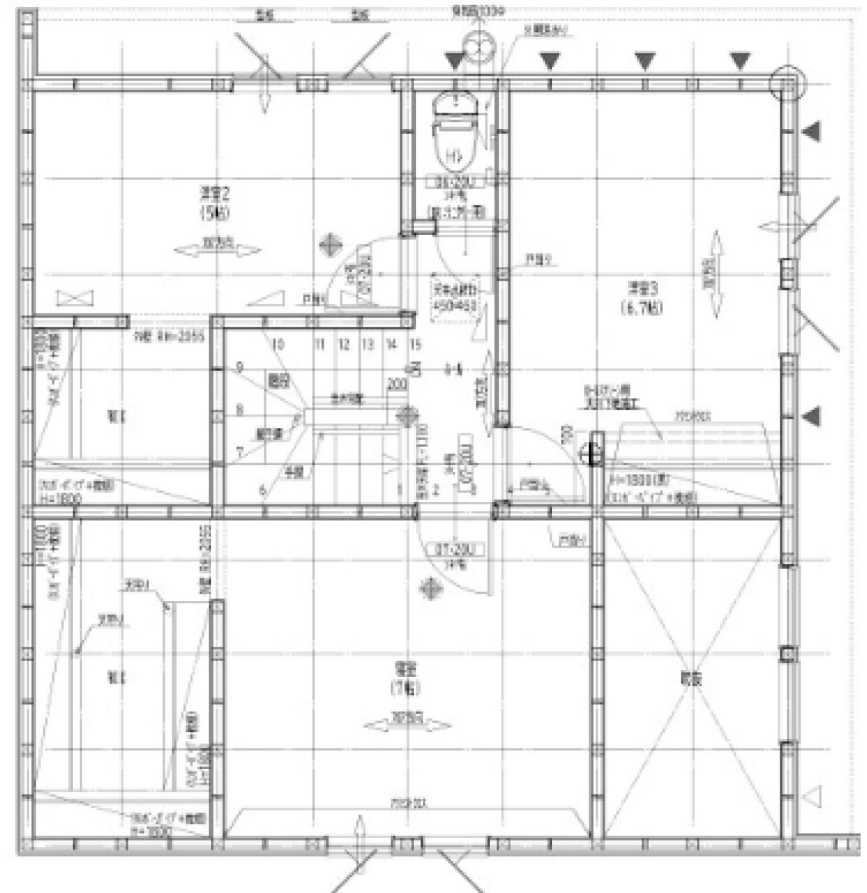
LAND
FORMATION
LAND FORMATION

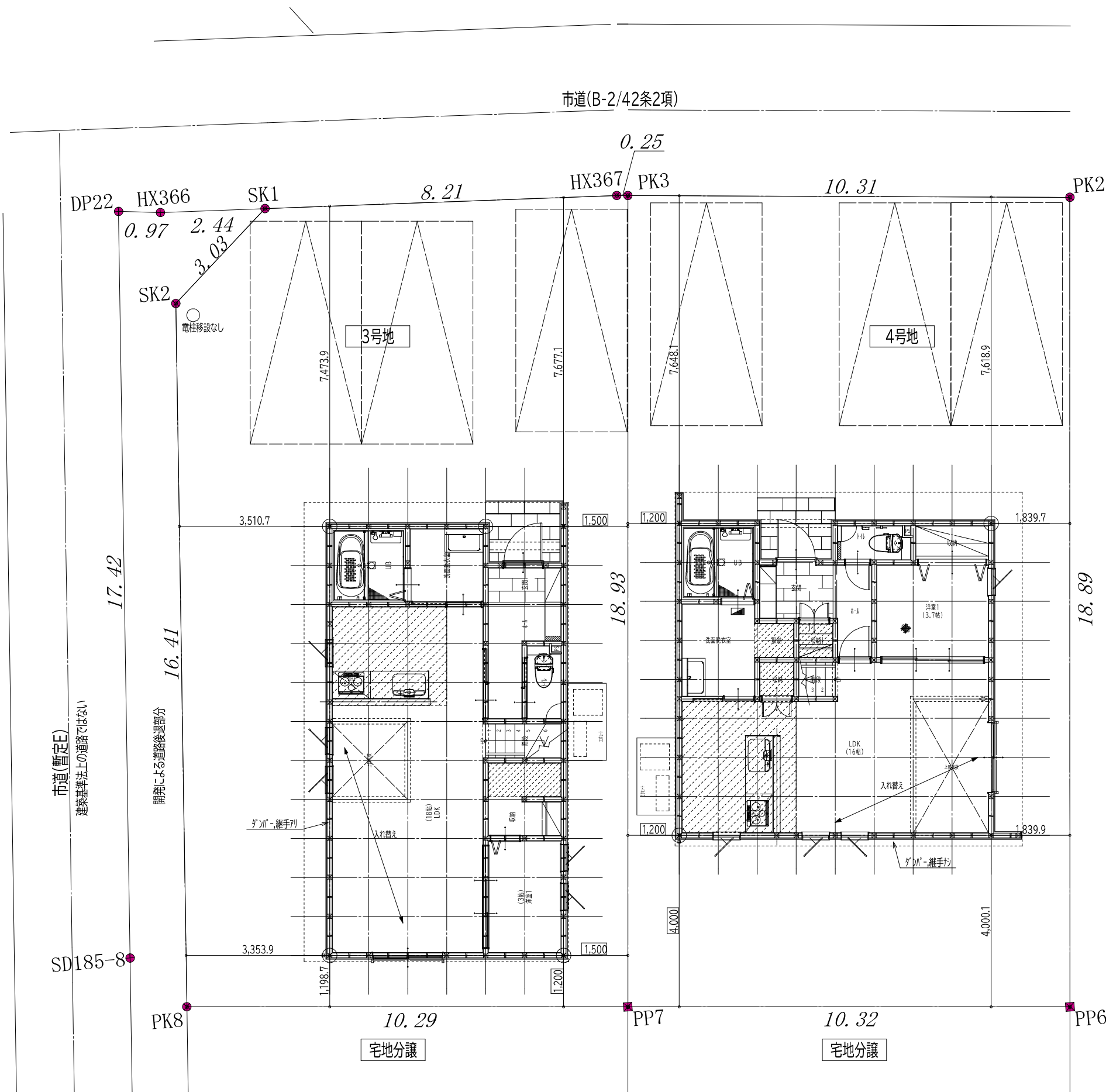
【新築戸建】 西区池亀町 4号地

1 階平面図



2 階平面図





		チェック
用途地域	1種低層	○
建蔽率	40	○
容積率	80	○
北側斜線	○	○
道路斜線	○	○
外壁後退	1m	○
最低敷地	150m ²	○
準防火地域	○	○
宅地造成地域	○	○
浄化槽	○	○
私道・敷地延長	無	
セットバック	有無	
総延べ床面積	210.33m ²	
開発物件	○	
確認先設計事務所	有無	
井戸	無	
占用許可	有	

3号地 R7.5:PLAN16-F (アーキデイズ)反

4号地 R7.5:PLAN40-F (アーキテイズ) 正

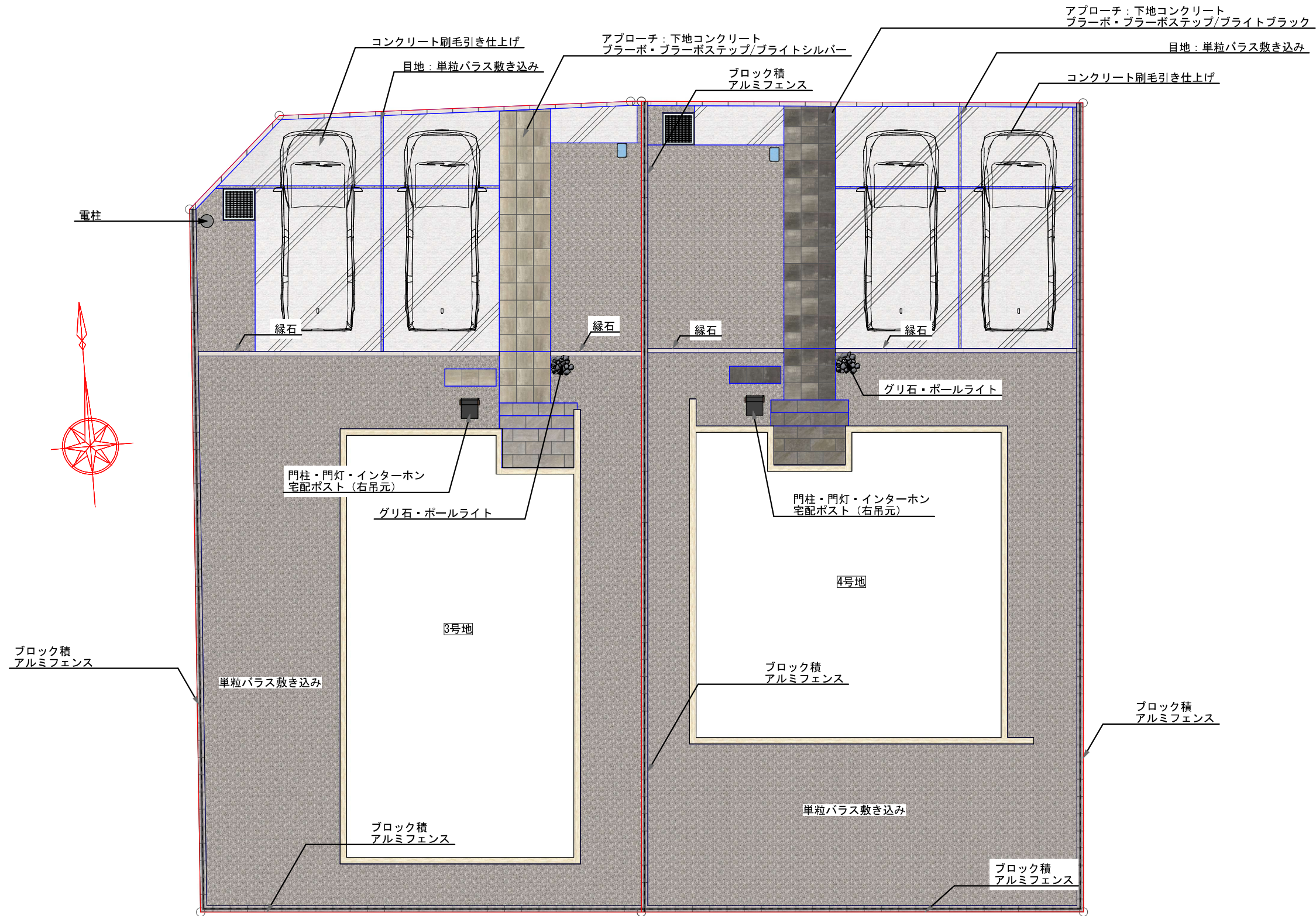
トータル面積表 (㎡)	
敷地面積	195.17
建築面積	52.99
床面積 1階	51.34
2階	47.20
延床面積	98.54
遮蔽率	$(52.99/195.17) \times 100$ 27.16%
容積率	$(98.54/195.17) \times 100$ 50.49%

丸め面積 切り捨て
面積率 切り上げ

日 付	事 項	担 当 者	日 付	事 項	担 当 者
2026/07/10	確定測量図(SFC)にて新規作成	住 永			
2026/08/19	3・4号地とも配機プラン変更	住 永			

※図面は設計図書の為、法規及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

※1イメージパースはあくまでもイメージですので実際の仕様とは異なる場合があります。
※2図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更が生じる可能性があります。その際は現況優先とします。
※3引渡し前までに現況をご確認下さい。



	工事名称	熊本市西区池亀町3・4・5・6号地　建売住宅新築工事	外構図	縮尺	日付	事項	担当者
	1/100			2026/08/28		山本	
				2026/09/03		山本	
				2026/09/05		山本	
				2026/09/11		山本	

4号地



3号地



	工事名称 熊本市西区池亀町3・4・5・6号地 建売住宅新築工事	外構図	縮尺 1/100	日付	事項	担当者
				2026/08/28		山本
				2026/09/03		山本
				2026/09/05		山本
				2026/09/11		山本

熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事

R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反

作図日	代理設計者
変更日	図面変更内容

延床面積 103.50㎡ (31.30坪)
(バルコニー部分 0.00㎡(0.00坪)含む)

チェックリスト		
準防火地域		×
浄化槽		×
玄関ドア開き変更		×
勝手口開き変更		×
軒の出変更		×
サッシ変更欄		
部屋名	位置変更	窓種変更
-	-	-
-	-	-
-	-	-
変更事項:		

熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事

R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反

延床面積 103.50㎡ (31.30坪)
(バルコニー部分 0.00㎡(0.00坪)含む)

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

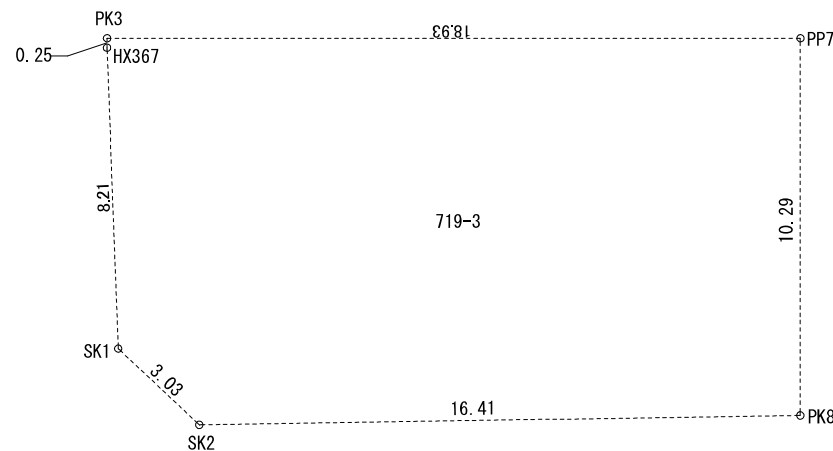
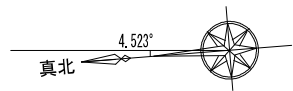
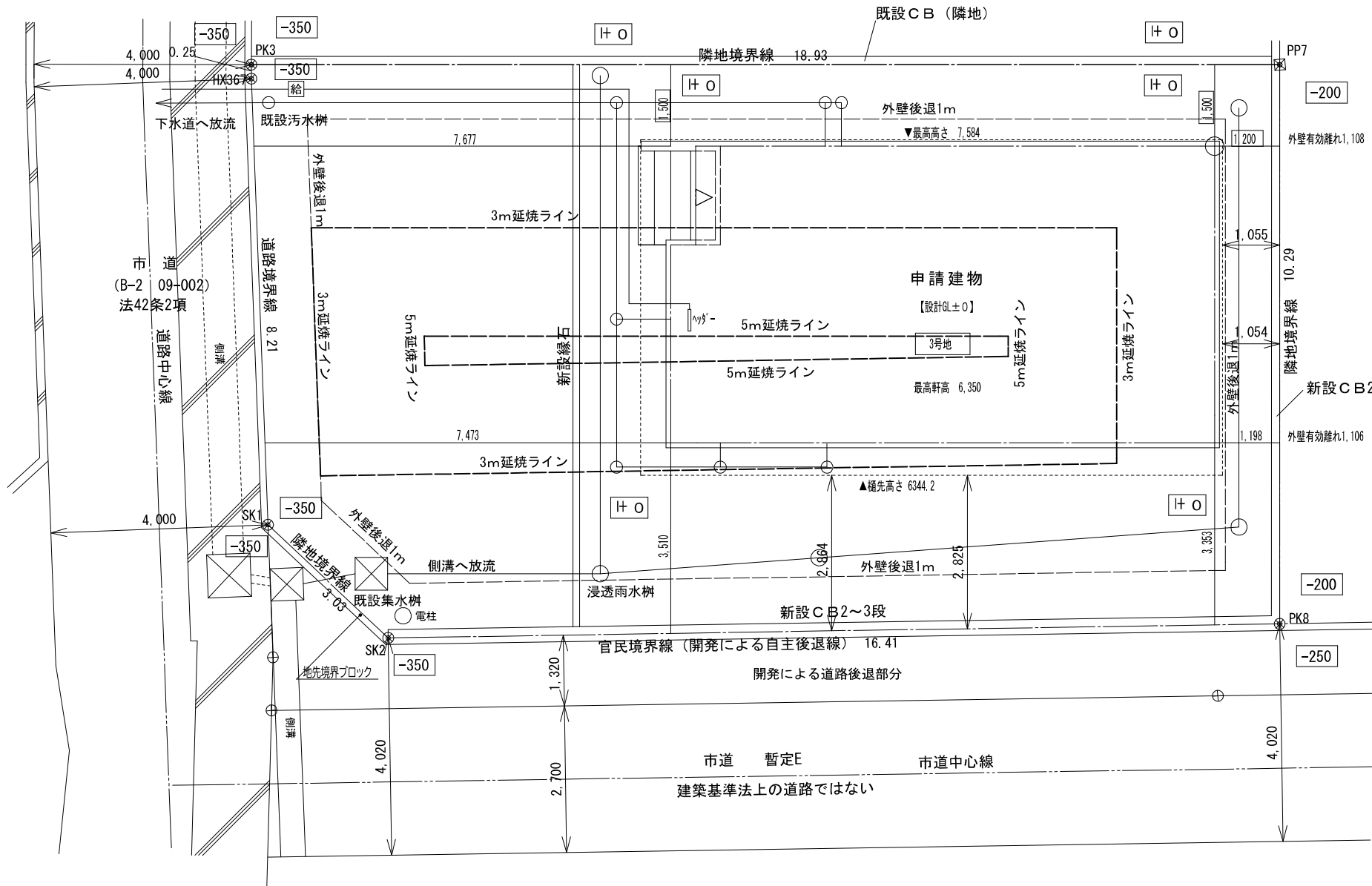
計画概要		
工事名称	熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	
建築主	住所	福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
	氏名	大英産業株式会社
敷地概要	地名地番	熊本県熊本市西区池亀町719番3
	敷地面積	193.47㎡
	都市計画区域	市街化区域
	用途地域	第一種低層住居専用地域
	防火地域	指定なし（法第22条区域）
	指定建蔽率	40%
	指定容積率	80%
	高度地区	-
	日影規制	4時間・2.5時間（4m）
	外壁の後退	1.0m
	その他の指定	なし
	道路	前面道路4.0m 接道長さ8.46m
建築概要	構造	木造 軸組工法
	階数	地上2階 地下0階
	最高の高さ	7.584m
	軒高	6.350m
	建築面積	54.65㎡
	床面積	1階床面積 52.99㎡
		2階床面積 50.51㎡
		延べ面積 103.50㎡
		容積対象床面積 103.50㎡
		小屋裏収納床面積 0㎡
		建蔽率 28.25%
		容積率 53.50%
		予定工期 2026年11月～2027年01月

[illegible]

外部仕上表		
名称	仕様	備考
屋根	がんりつ鋼板はげ置き	不燃材料 認定番号:NM-8697
	ゴムアスシート	
軒裏	スラグ石膏板 厚8、12	防火構造 認定番号:QF030RS-0154、0156
外壁	窯業系サイディング 厚15	防火構造 認定番号:PC030BE-3747-3(2)
	通気金物	
	透湿防水シート	
外壁開口部	断熱玄関ドア	断熱性能:D2
	アルミ樹脂複合サッシ	ガラス:Low-E複層ガラス
基礎	鉄筋コンクリート造 ベタ基礎	
	ハウスシューズ	水切り:ガルバリウム鋼板
破風・鼻隠	繊維混入セメント押出成形板	不燃材料 認定番号:NM-1799
樋	硬質塩ビ製	
玄関ポーチ	磁器タイル 300x600角	
バルコニー	FRP防水	認定番号:DR-0259
	下地水勾配付 1/50	
換気金物	外壁換気口:銅製	
	屋根棟換気:銅製	
	軒裏換気:銅製	

工事名称 熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	計画概要・仕上表	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**	設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
			3	住永	訂正年月日	
タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反						

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。 ※外構計画は外構図を有線とする。



敷地面積算定図 S:1/200

開発許可：指令（開指）第2024-2189号

令和6年12月24日

開発検査済：開指発第2025-3090号

令和7年8月27日

※給水装置は水道法第16条給水装置の構造及び材質の基準による。

宅地造成等工事規制区域（造成なし）

配置図 S:1/100

* 設計G.Lは既存GLより+200と設定する。

求 積 表

地 番		719-3		
測点	標 識	X _n	Y _n	ΔX×Y _n
SK2	金属標	-19633. 834	-28565. 343	526287. 879432
PK8	金属標	-19650. 215	-28566. 381	491198. 921295
PP7	プラスチック杭	-19651. 029	-28556. 118	-515723. 491080
PK3	金属標	-19632. 155	-28554. 625	-539539. 639375
HX367	金属標	-19632. 134	-28554. 883	-10393. 977412
SK1	金属標	-19631. 791	-28563. 094	48557. 259800
			倍 面 積	386. 952660
			面 積	193. 4763300
			地 積	193. 47 m ²
			坪 数	58. 52 坪

排水 凡例図	
○	排水マス
○	最終マス
○	雨水マス(○:掃除口)
[M]	給水メーター
[GM]	ガスメーター
(H)	ハッダー
-----	雨水
-----	汚水・雑排水
-----	給水
その他 特記	
※敷地内のCB種については特記なき場合はH=1200以下	

工事名称

熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事

配置図・敷地面積表

縮尺

1/100
1/200

図面No.

4

作図者

住永

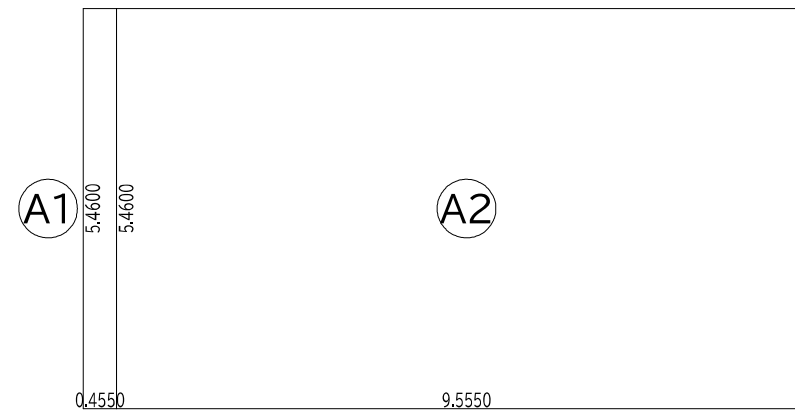
作図日:****/**/**

訂正年月日

設計者

一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号
株式会社DAIEIアーキテツ 一級建築士事務所
一級建築士 第366280号 竹下 哲平

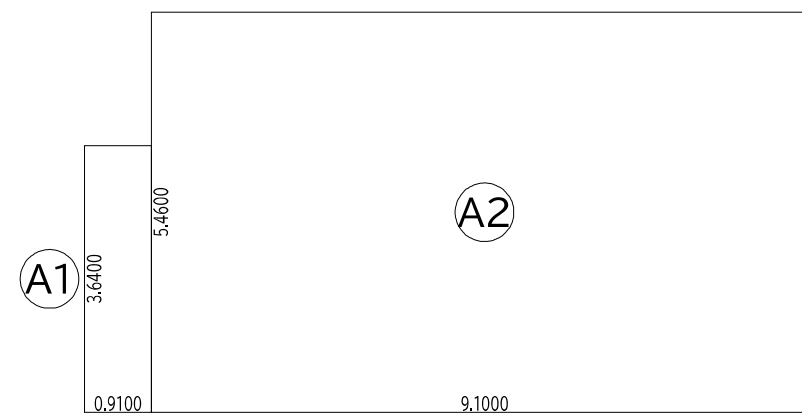
タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反



建築面積求積図 S:1/100

建築面積表			
	形状	計算式	面積
①A1	矩形	0.4550×5.4600	2.484300
①A2	矩形	9.5550×5.4600	52.170300
			計(m ²)
合計			54.65

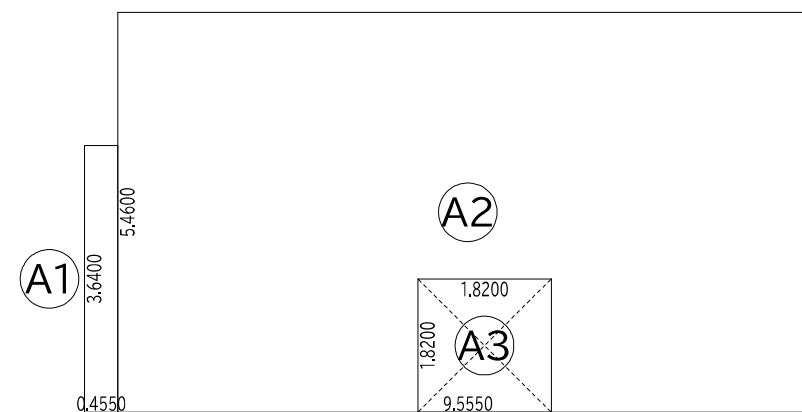
丸め 切り捨て



1階 床面積求積図 S:1/100

床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
①A1	矩形	0.9100×3.6400	3.312400
①A2	矩形	9.1000×5.4600	49.686000
			計(m ²)
合計			52.99

丸め 切り捨て



2階 床面積求積図 S:1/100

床面積表<2階>			
	形状	計算式	面積
①	矩形	0.4550×3.6400	1.656200
②	矩形	9.5550×5.4600	52.170300
③	吹抜け	1.8200×1.8200	-3.312400
			計(m ²)
合計			50.51

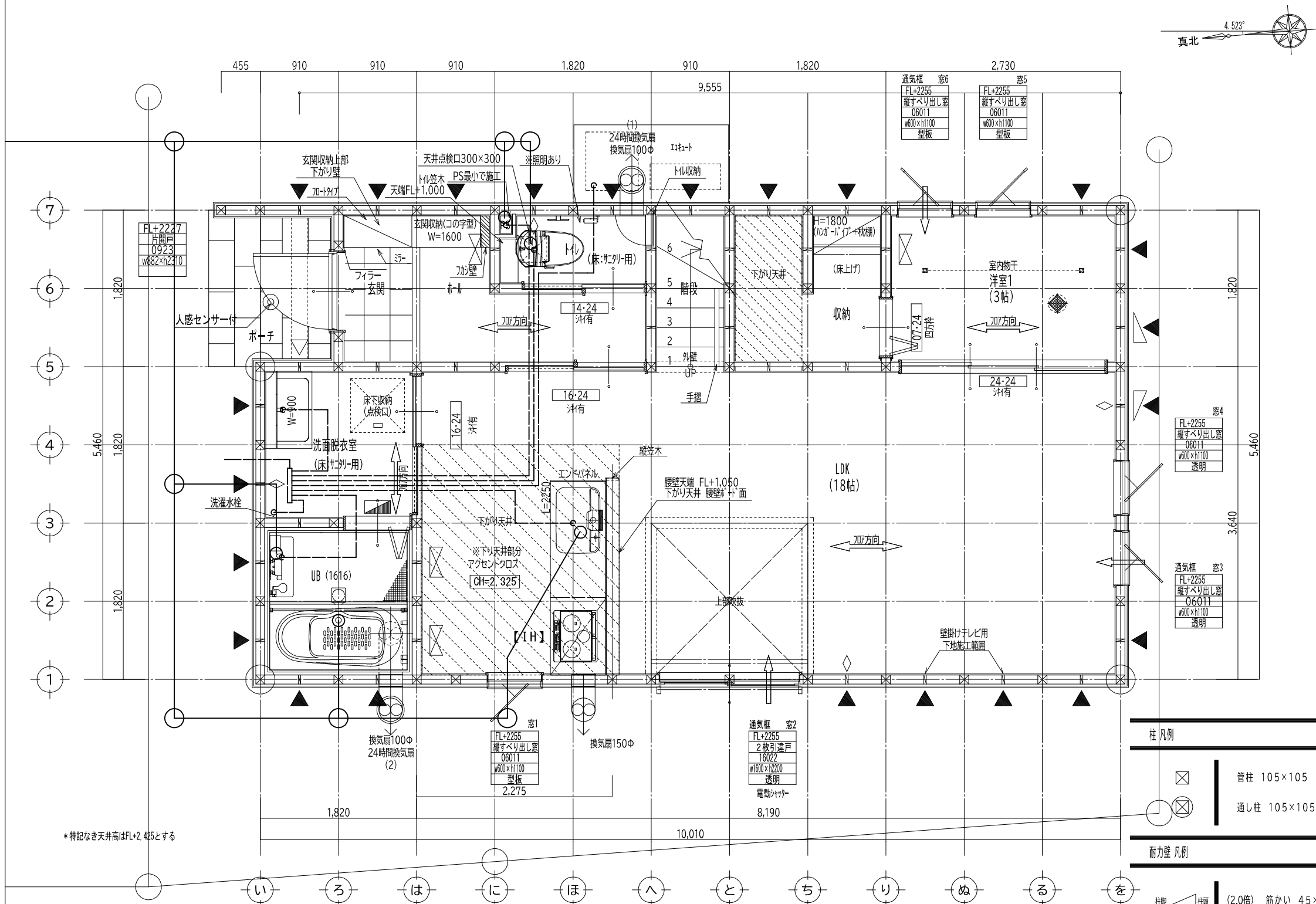
丸め 切り捨て

トータル面積表 (㎡)	
敷地面積	193.47
建築面積	54.65
床面積 1階	52.99
2階	50.51
延床面積	103.50
遮蔽率	$(54.65/193.47) \times 100$ 28.25%
容積率	$(103.50/193.47) \times 100$ 53.50%

丸め 面積 切り捨て
面積率 切り上げ

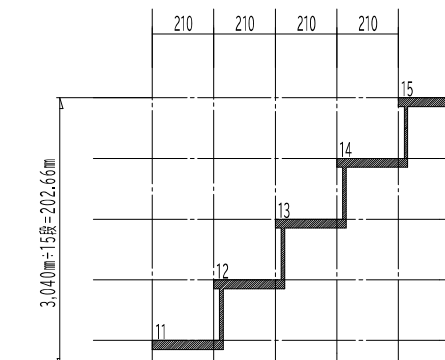
工事名称 熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**			設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
	1/100	5	住永	訂正年月日			
	タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反						

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



凡 例(各階共通)

階段の検討(階高 3,040mm)



1.蹴上(R) $1F \sim 2F \cdot 3,040mm \div 15段 = 202.66mm \leq 230mm$ (基準法) $\cdot \cdot OK$
 2.踏面(T) $210mm \geq 150mm$ (基準法) $\cdot \cdot OK$
 3.階段有効幅 $780mm$ 以上 $\geq 750mm$ (基準法) $\cdot \cdot OK$
 4.手すり 壁面より $100mm$ 以内

廊下幅、開口幅の検討

780mm < 廊下幅
ラフ開口幅
750mm < 出入口幅
(片開ドア有効幅 W = 669mm)
(片引ドア有効幅 W = 691mm)
600mm < 浴室ドア幅

内装制限の検討

LDK
ホール
階段

壁：石膏[※]-^ト (NM 8619)
準不燃クロス貼り (QM 0803)

天井 1階：強化石膏[※]-^ト (NM 8615)
準不燃クロス貼り (QM 0803)

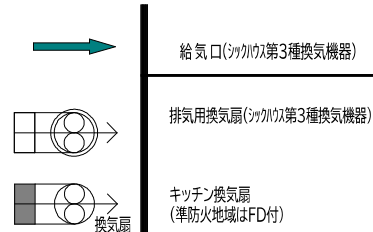
2階：石膏[※]-^ト (NM 8619)
準不燃クロス貼り (QM 0803)

サッシ・ガラス記号

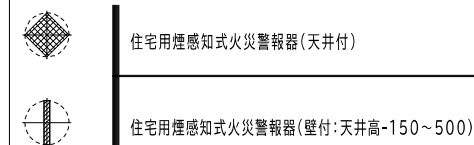
ガラス記号 凡例

⑨ シャッター付の場合 防火シャッター
それ以外は網入とする

换气扇 凡例



住宅用火災警報器 凡例

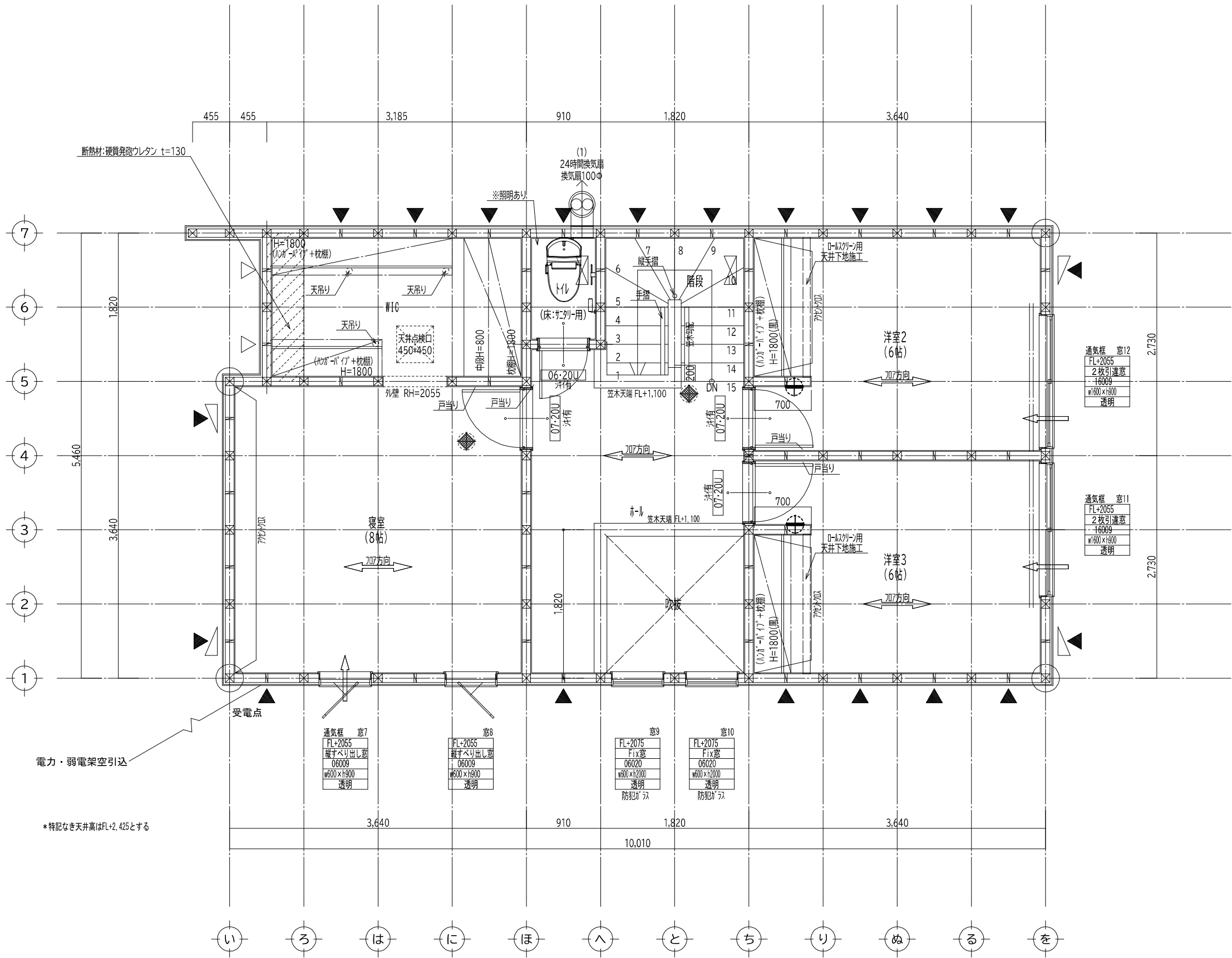


制震ダンパー 凡例



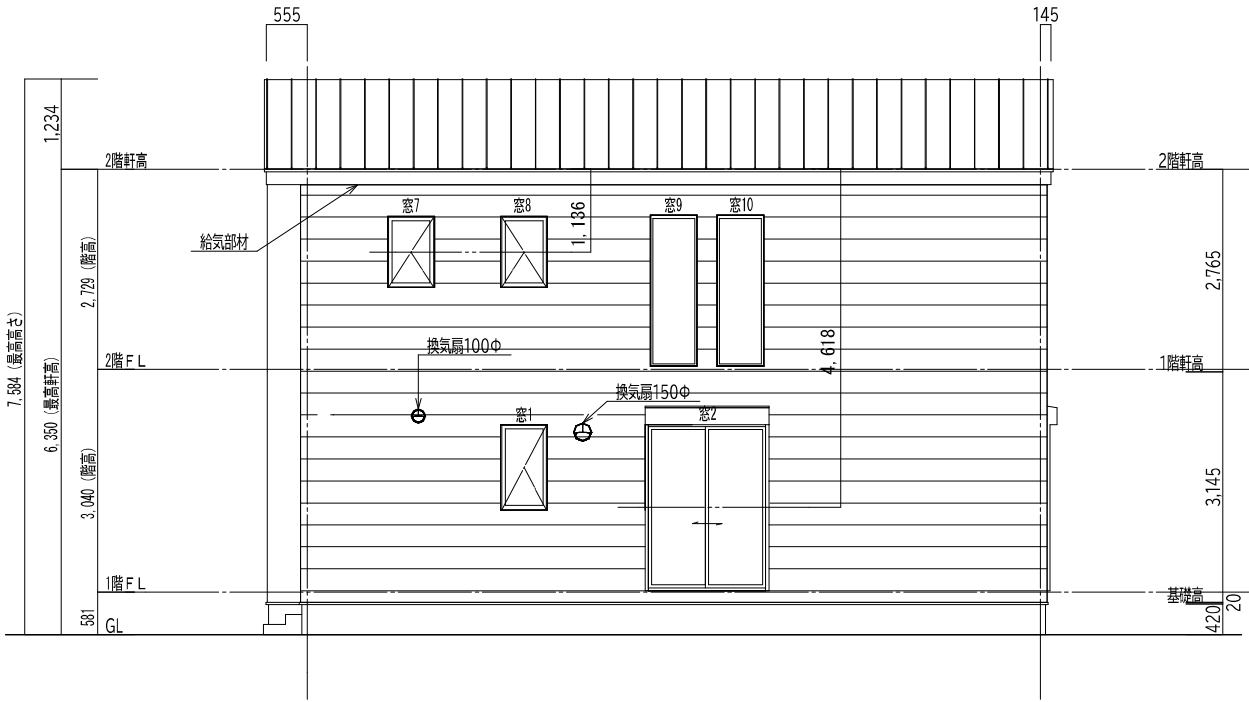
工事名称 熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	1階平面詳細図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
		1/50	6	住永	訂正年月日		
		タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反					

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

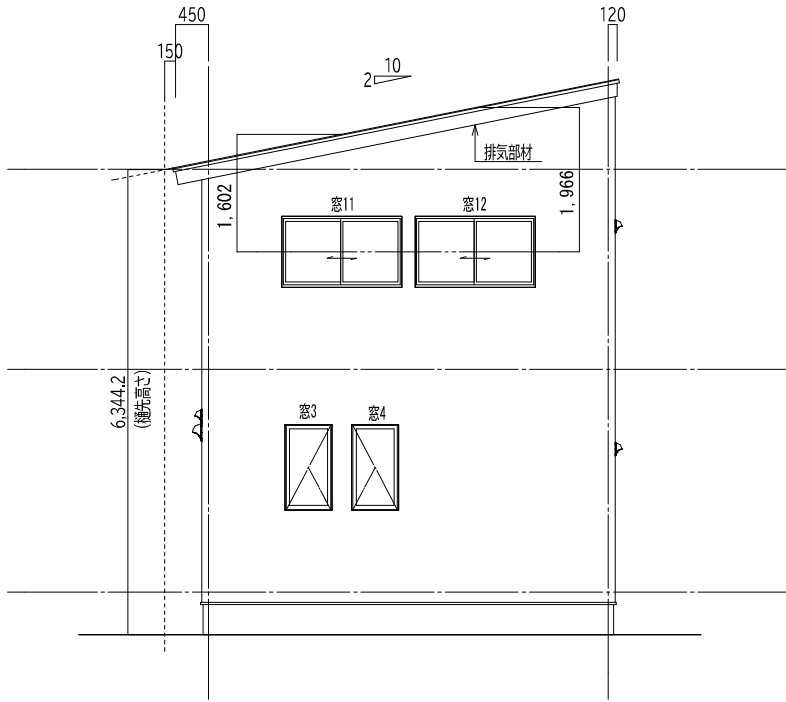


工事名称	熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	2階平面詳細図	縮尺 1/50	図面No. 7	作図者 住永	作図日:****/**/**			設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
						訂正年月日			

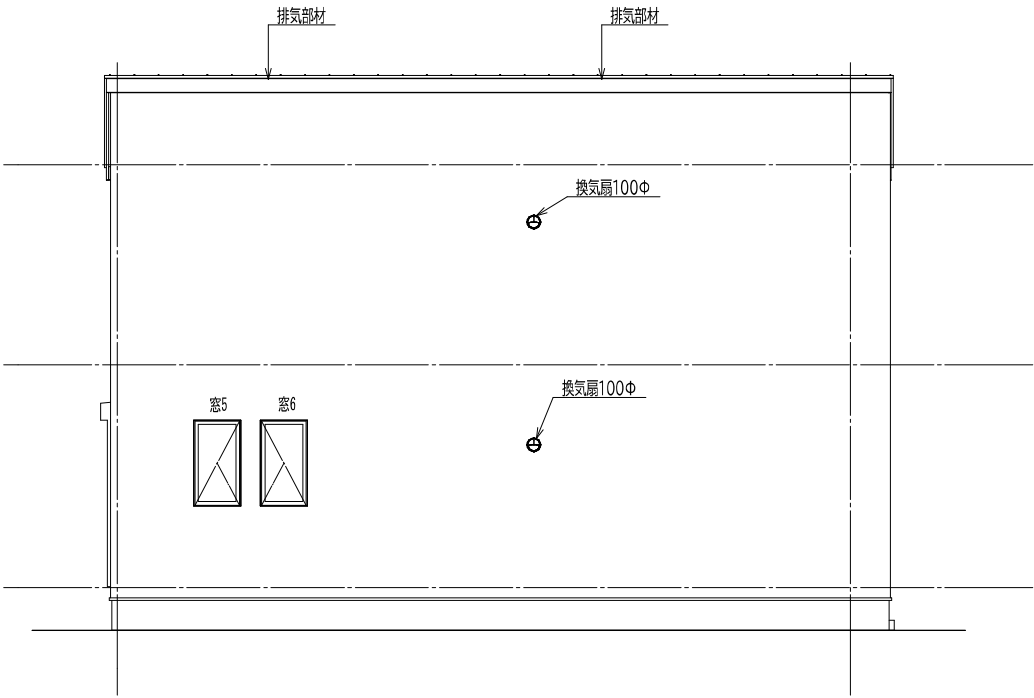
※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



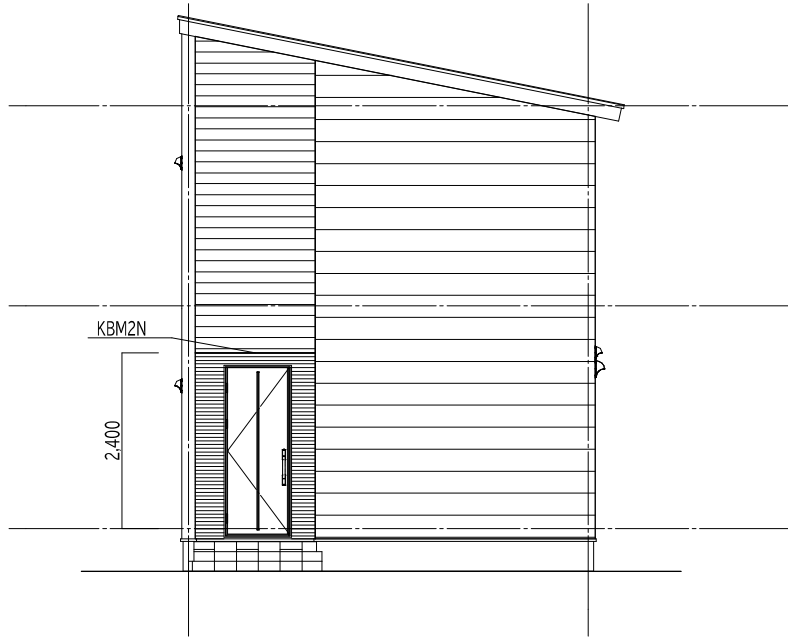
西側立面図 S:1/100



南側立面図 S:1/100

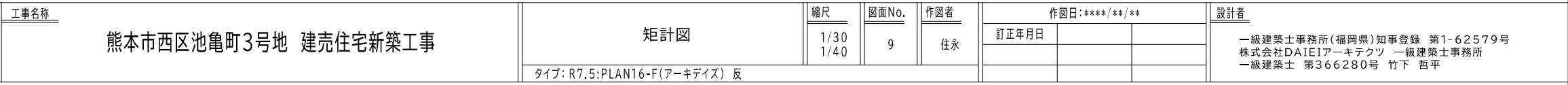
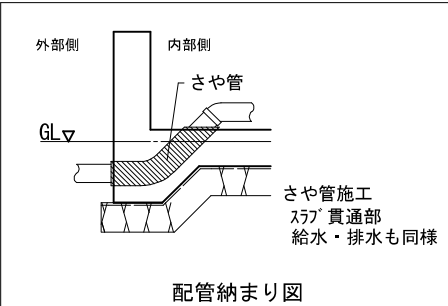


東側立面図 S:1/100



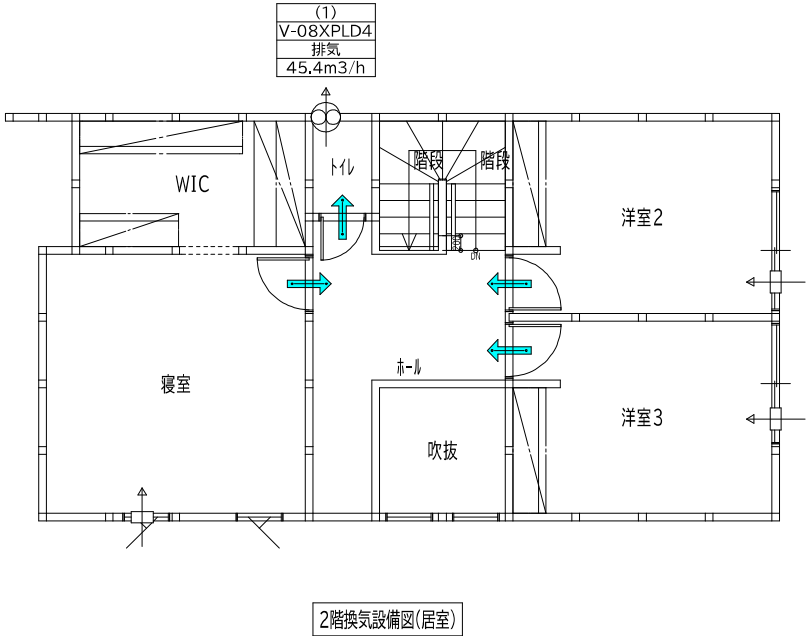
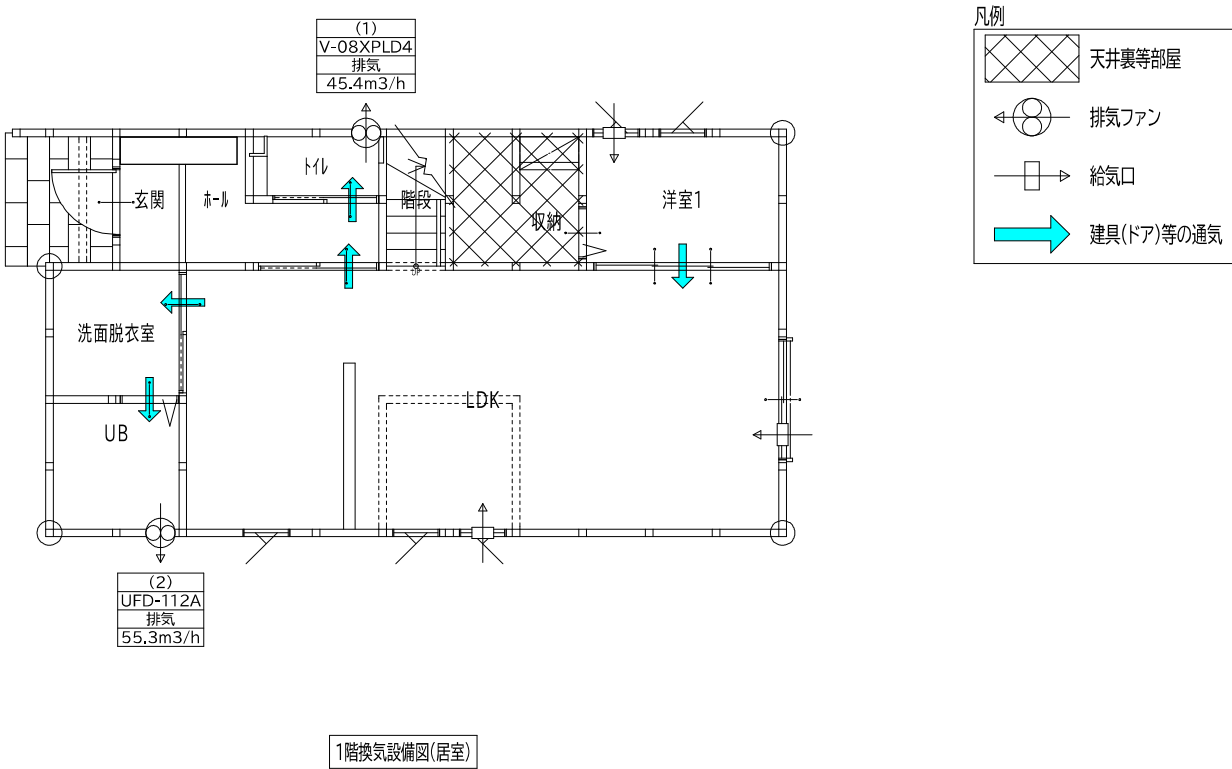
北側立面図 S:1/100

工事名称	熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	立面図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**			設計者
			1/100	8	住永	訂正年月日			一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反									



※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

No.2 1階 LDK・洋室1・他-2階 寝室・洋室3・他					第3種換気設備			
住宅等の居室			換気回数 0.5回/h以上0.7回/h未満					
部屋名	床面積	天井高	気積	有効換気量(m3/h)				
	(㎡)	(m)	(m3)	給気機	排気機			
1階 階段	0.91×1.82	1.66	5.47	9.09				
1階 玄関	0.91×1.82	1.66	2.58	4.29				
1階 洋室1	1.82×2.73	4.97	2.43	12.08				
1階 トイレ	0.91×1.82	1.66	2.43	4.04		(1)	45.40	
1階 ホール	2.73×0.91+ 0.91×0.91	3.31	2.43	8.05				
1階 洗面脱衣室	1.82×1.82	3.31	2.43	8.05				
1階 LDK	3.64×8.19	29.81	2.40	71.55				
1階 UB	1.82×1.82	3.31	2.43	8.05		(2)	55.30	
2階 トイレ	0.91×1.37	1.25	2.43	3.04		(1)	45.40	
2階 WIC	1.82×3.19	5.81	2.43	14.12				
2階 ホール	4.10×0.91+ 1.82×1.82	7.04	2.43	17.11				
2階 洋室2	2.73×3.64	9.94	2.43	24.16				
2階 洋室3	2.73×3.64	9.94	2.43	24.16				
2階 吹抜	1.82×1.82	3.31	3.04	10.07				
2階 寝室	3.64×3.64	13.25	2.43	32.20				
2階 階段	0.91×1.82	1.66	2.43	4.04				
合計		(A)101.89		(B)254.10			(C)146.10	
平均天井高(m)(B/A)			2.49					
必要換気回数(回/h)			(D)0.50					
必要換気量(m3/h)(D×B)			127.05					
有効換気回数(回/h)(C/B)			0.57					
判定			OK(0.50≦0.57)					



比消費電力 (5.0+2.4+2.4) / (55.3+45.4+45.4) =0.06707・・・0.07

※内装、小屋裏、床下等の仕上げの部分については
全て シックハウス規制の対象外の建築材料を使用する。
※カスなどの接着剤は、F☆☆☆☆を使用する。

工事名称		シックハウス換気計算図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**			設計者
熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事			1/100	10	住永	訂正年月日			一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 西平
		タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反							

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

■ 採光計算表・換気計算表

※たてすべり出し窓は45度以上開くものを使用する																		
階	室名	床面積	採光計算 (1/7)								換気計算 (1/20)						排煙計算 (1/50)	
			必要採光面積 (床面積×1/7)	記号	有効採光面積				有効面積合計	必要換気面積 (床面積×1/20)	記号	有効換気面積				有効面積合計		
					W	H	数量	係数	小計			採光補正係数: A=(D/H)×6-1.4	判定	W	H	数量		小計
1階	LDK	29.81	4.26	窓2	1.6	2.2	1×2.27=7.99	7.99	2.825/4.618×6-1.4=2.27	7.99	1.5	窓2	1.6	2.2	1×1/2=1.76	1.76	1.76 OK	告示1436号第3イ
	洋室1	4.97	0.71		窓*			***	*. **	***	OK	0.25	窓5	0.6	1.1	1×1=0.66	0.66	
2階	寝室	13.25	1.9	窓7	0.6	0.9	1×3.0=1.62	1.62	2.864/1.136×6-1.4=13.72 →3.0	3.24	0.67	窓7	0.6	0.9	1×0.54	0.54	1.08	
				窓8	0.6	0.9	1×3.0=1.62	1.62	2.864/1.136×6-1.4=13.72 →3.0	OK		窓8	0.6	0.9	1×0.54	0.54	OK	
	洋室2	9.94	1.42	窓12	1.6	0.9	1×1.81=2.6	2.6	1.055/1.966×6-1.4=1.81	2.6 OK	0.5	窓12	1.6	0.9	1×1/2=0.72	0.72	0.72 OK	
	洋室3	9.94	1.42	窓11	1.6	0.9	1×2.54=3.65	3.65	1.054/1.602×6-1.4=2.54	3.65 OK	0.5	窓11	1.6	0.9	1×1/2=0.72	0.72	0.72 OK	

■ 設備特記事項

設備特記事項
【給水設備】 ・有効な吐水口空間を確保すること ・給水管にはウォーターハンマー防止措置を行うこと 【排水設備】 ・排水トラップの構造は、昭50告第1597号第2第3号の規定に適合すること ・通気管の構造は、昭50告第1597号第2第5号に適合すること ・排水配管の構造は、令129条の2の4第3項に適合すること 【電気設備】 ・電気設備に関する技術基準を定める省令による

名称	管種
屋外給水管	耐衝撃硬質塩化ビニル管
屋内給水管	架橋ポリエチレン管、ポリブデン管
屋内給湯管	架橋ポリエチレン管、ポリブデン管
屋外排水管	硬質塩化ビニル製排水管
屋内排水管	硬質塩化ビニル製排水管

工事名称	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
				訂正年月日		
熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	採光計算・換気計算表			11	住永	一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
	タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反					

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

■仕様表2

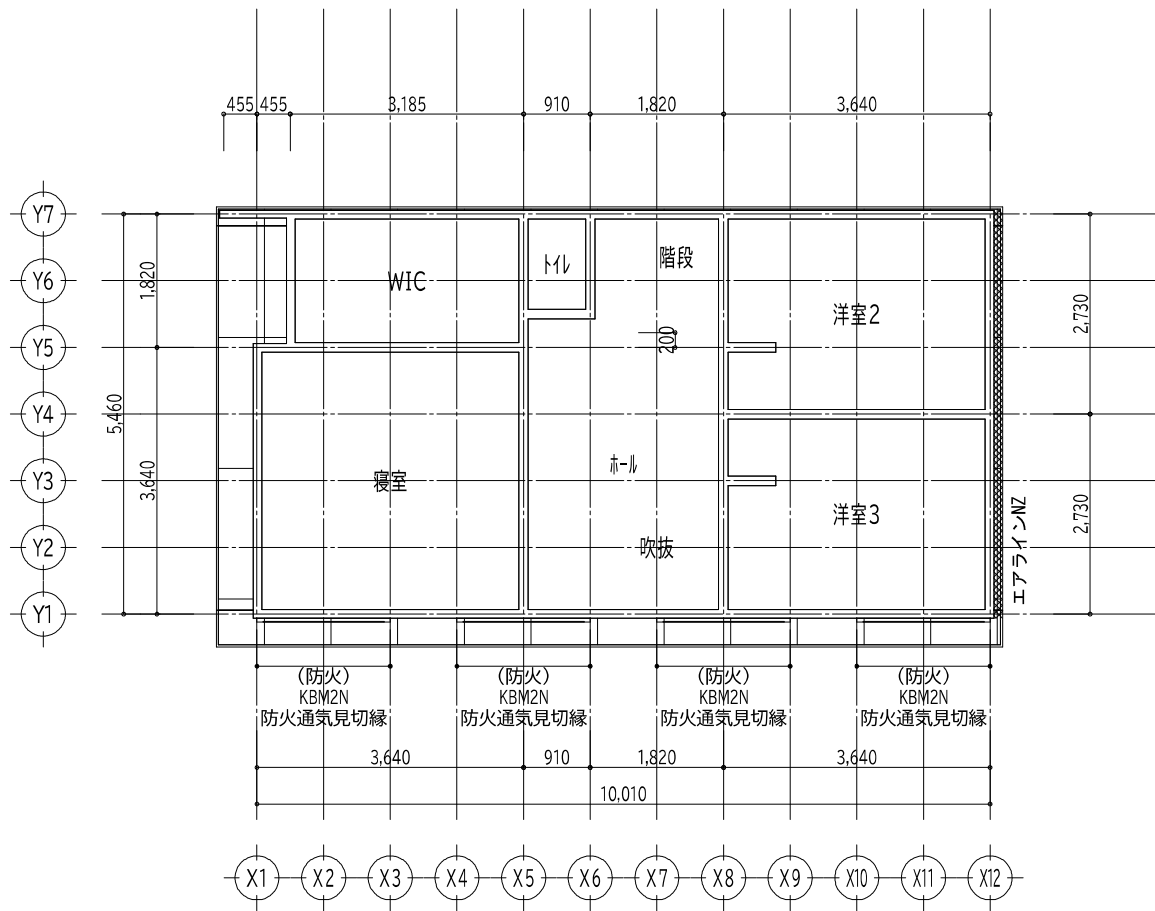
項目	小項目	仕様		備考
建築材料 (法第37条)	基礎コンクリート	コンクリート JIS	設計基準強度 F_c : 21Nmm ² 以上 スランプ: 18cm以下	
		鉄筋 JIS	SD295	
令第2章第2節 (居室の天井の高さ、床の高さ及び防湿方法) (令第22条)	居室の床の高さ及び防湿方法	床の高さ	581mm	
		防湿方法	防湿ポリエチレンフィルム $t=0.1$ 基礎パッキン	べた基礎
令第3章第2節 (構造部材等) (令第37条)	構造部材の耐久 (令第37条)	構造耐力上主要な部分	腐食、腐朽、摩損のおそれのあるものに腐食等防止の措置	
		基礎 (令第38条)	支持地盤の種類及び位置 基礎の種類 基礎の底部の位置 基礎の底部に作用する荷重の数値、算出方法 木くい及び常水面の位置 鉄筋	粘性土地盤 (GL-0.30) 鉄筋コンクリート造べた基礎 地盤面からの深さ: GL-120、根入れ: GL-200 地盤の許容応力度 20kN/m ² 対象外(木くい無し) 主筋: D13、開口補強D13
	地盤調査 (令第38条)	地盤調査	SWS試験、地盤の許容応力度42kN/m ²	基礎断面詳細図参照 別添参照: SWS試験結果に基づく地盤調査報告書
		地盤改良	該当なし	
	屋根ふき材等 (令第39条)	屋根ふき材の固定方法	全数釘固定	
		屋外に面する部分の防水等の緊結方法	該当なし	
	令第3章第3節 (木構造)	木材 (令第41条)	横架材、柱材、筋かい等、その他: 無等級材 耐力上の欠点のないこと	
		土台及び基礎 (令第42条)	柱脚の固定方法 土台の固定方法	土台105×105(ヒノキ、無等級材)を設ける アンカーボルト (M12) + 座金(厚)4.5×40角×14φにより 緊結、柱から200以内に設置(設置間隔: 2700以内)
	柱の小径 (令第43条)	横架材間距離	1階 柱小径105 ≥de:102mm OK 2階 柱小径105 ≥de: 75mm OK	別紙2参照: 新しい壁量等の基準に対応した表計算ツールの出力結果のde値
		柱断面の欠き取り(1/3以上)の有無 2階建てのすみ柱 有効細長比λ(最大値)	1/3以上欠き取る場合は適切に補強 通し柱、又は同等の補強 1階 柱小径105、横架材相互間内法(座屈長さ) 2895 ∴柱の有効細長比λ=95.6<150 OK 2階 柱小径105、横架材相互間内法(座屈長さ) 2745 ∴柱の有効細長比λ=90.6<150 OK	$\lambda = \sqrt{12} \times l / d$ d: 柱小径 l: 座屈長さ=横架材相互間内法
	はり等の横架材 (令第44条)	中央部付近の下側に耐力上支障のある欠き込み	欠込み: 無し	
	筋かい (令第45条)	筋かいの断面 筋かいの欠き込み	45×90 原則欠き込み無し (必要な場合)たすき部補強: 両面から短冊金物(S)当て六角ボルト(M12)締め、スクリューぐき(ZS50)打ち	Zマーク表示金物又は同等認定品
	構造耐力上必要な軸組 (令第46条)	第1項 第3項 床組・小屋ばり組の火打、構造用合板 等、振れ止め	主要な梁せい: スギ(105×105~360) 床組: 構造用合板(厚)24 1・2階共 小屋ばり組: 火打ちばり(鋼製)、振れ止め: 設置	
		第4項 壁重基準(耐震・耐風)	耐力壁 (9/16 "EXM(n"-)、筋交い (45×90)	※別図による
継手・仕口 (令第47条)	筋かい端部 耐力壁両側柱頭・柱脚 その他の柱頭・柱脚 小屋組の接合方法	筋かい端部	緊結方法: 筋かいプレート (BP2等)	Zマーク表示金物又は同等認定品
		耐力壁両側柱頭・柱脚	・平12建告第1460号の表(1)~(3) ⊙N値計算による	添付: N値計算書
		その他の柱頭・柱脚	かど金物 (CP-L) 等	Zマーク表示金物又は同等認定品
		小屋組の接合方法	耐風性向上のための接合部仕様 たるき一軒桁接合: ひねり金物ST-15 たるき一もや接合: 鉄丸くぎ2-N75 2本斜め打ち 小屋束一小屋ばり・小屋束一もや接合: かすがいC120両面打ち	平12建告示第1460号 三号 基準風速: 34m/s 樹種: J3(スギ) Zマーク表示金物又は同等認定品
防腐措置等 (令第49条)	防腐措置等 (令第49条)	鉄鋼モルタル下地等の防水措置	該当なし	
		構造上主要な部分の柱、筋かい、土台	地面から1mの範囲で防腐・防蟻処理	

項目	小項目	仕様		備考
令第3章第4節の2 (補強コンクリートブロック造)	塀(令第62条の8)	相造方法	控え壁なし	塀の高さ400~600
		材料の種類	建築用コンクリートブロックC種	
		壁の厚さ	150	
		補強筋	壁内部: 縦横に80cm間隔にD10配置 端部はかぎ状に折り曲げ、交差する鉄筋にかぎ掛け	
		補強筋端部	端部及び交差する鉄筋に結束線あり	
防火構造 延院のおそれのある部分	屋根(法第22条)	仕上	ガルバリウム鋼板はぜ葺 厚0.5mm	不燃材料(NW-8697)
		野地板	構造用合板特類 厚12	
		防水紙	鉄丸くぎN38 150ピッチでたるきに固定 改質アスファルトルーフィング(22kg)	
	外壁(法第23条)	仕上	窯業系サイディング 厚15 通気工法	防火構造(PC030BE-3747-3(2)
	軒集(令第108条)	仕上	スラグ石膏版板(厚)12	
居室の内装	内装材 (令第20条の7)	フローリング 集成材 ビニルクロス 化粧石膏ボード ふすま紙 内装・収納ドア 洗面化粧台 キッチンセット 接着剤	全てF☆☆☆☆	全ての居室
居室の換気	換気設備 (令第20条の8)	機械換気設備の構造	第3種機械換気設備	換気計算
		天井裏等(合板、構造用合板、収納内部、石膏ボード)	全てF☆☆☆☆	全ての天井裏等
給排水能設備	建築設備の構造強度 (令第129条の2の3)	昇降機以外の建築設備の構造方法	建築物に設ける昇降機以外の建築設備の安全設置に関する平12建告第1388号および同左第5改正(平24国交告第1447号)の構造方法に従い設置	平25国住指第4725号(給湯設備の転倒防止に係る技術基準の改正技術的助言)
		給水、排水その他の配管設備 (令第129条の2の4)	給水・給湯管材料 排水管材料 水栓	引込: ステンレス管 敷地内: 耐衝撃硬質塩化ビニル管 住戸内: 架橋ポリエチレン管 排水樹: コンクリート製樹、硬質塩化ビニル製樹 排水管: 硬質塩化ビニル製排水管 地中埋設管: 防食テープにて処理 排水勾配: 1/100以上 管径は、上下水道局の基準による 吐水口空間を有効に確保する
	特定行政庁が条例、規則で定める規定	法第40条 法第41条	ー がけ(県条例第2条)	

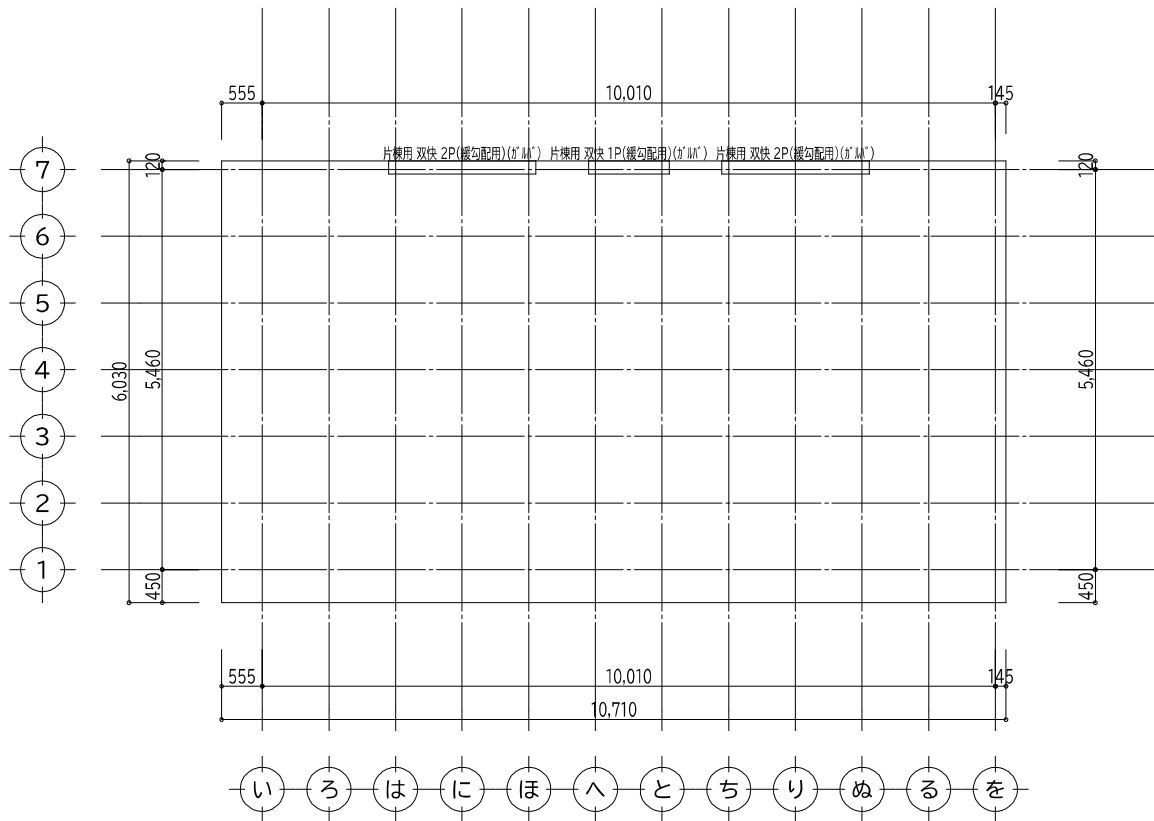
工事名称	熊本市西区池亀町3号地 建売住宅新築工事	仕様表2	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
			1/100	12	住永	訂正年月日		
タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキテイズ) 反								

一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号
株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所
一級建築士 第366280号 竹下 哲平

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



2階 天井伏図 S:1/100



2階 屋根伏図 S:1/100

工事名称	R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反	小屋裏換気計算	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
			1/100	13	住永	訂正年月日		
			タイプ: R7.5:PLAN16-F(アーキデイズ) 反					
一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平								

【意匠図】

熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事

R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正

作図日	代理設計者
変更日	図面変更内容

延床面積 98.54㎡ (29.80坪)
(バルコニー部分 0.00㎡(0.00坪)含む)

チェックリスト		
準防火地域		×
浄化槽		×
玄関ドア開き変更		×
勝手口開き変更		×
軒の出変更		×
サッシ変更欄		
部屋名	位置変更	窓種変更
-	-	-
-	-	-
-	-	-
変更事項:		

【意匠図】

熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事

R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正

延床面積 98.54㎡ (29.80坪)
(バルコニー部分 0.00㎡(0.00坪)含む)

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

計画概要

工事名称	熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	
建築主	住所	福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
	氏名	大英産業株式会社
敷地概要	地名地番	熊本県熊本市西区池亀町719番4
	敷地面積	195.17㎡
	都市計画区域	市街化区域
	用途地域	第一種低層住居専用地域
	防火地域	指定なし（法第22条区域）
	指定建蔽率	40%
	指定容積率	80%
	高度地区	-
	日影規制	4時間・2.5時間（4m）
	外壁の後退	1.0m
	その他の指定	なし
	道路	前面道路4m 接道長さ10.31m
	構造	木造 軸組工法
	階数	地上2階 地下0階
建築概要	最高の高さ	7.668m
	軒高	6.350m
	建築面積	52.99㎡
	床面積	1階床面積 51.34㎡
		2階床面積 47.20㎡
		延べ面積 98.54㎡
	容積対象床面積	98.54㎡
	小屋裏収納床面積	0㎡
	建蔽率	27.16%
	容積率	50.49%
	予定工期	2026年11月～2027年01月

内部仕上表

階数	室名	床		壁		天井		巾木		備考
		仕上	厚	仕上	厚	仕上	厚	仕上	厚	
		下地	厚	下地	厚	下地	厚			
1階	玄関	磁器タイル300x600角		ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		モルタル		石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	ホール	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	LDK	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	洋室1	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	収納	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	洗面脱衣室	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	トイレ	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
2階	浴室									ユニットバス 1616
	寝室	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	洋室2	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	洋室3	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	ホール	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
	トイレ	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	
		構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			
WIC	フローリング	12	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7		
	構造用合板	24	石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5				
共通	階段	繊維板・中質繊維板	36	ビニールクロス張り		ビニールクロス張り		木製巾木	7	手すり
				石膏ボード	12.5	石膏ボード	12.5			

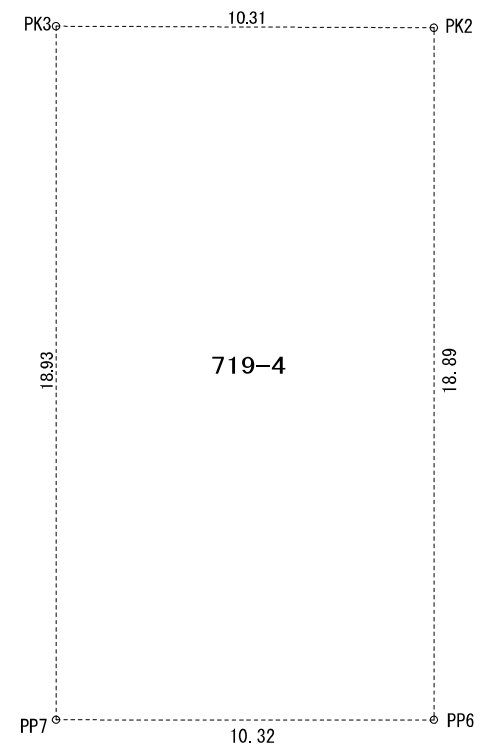
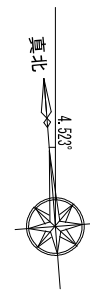
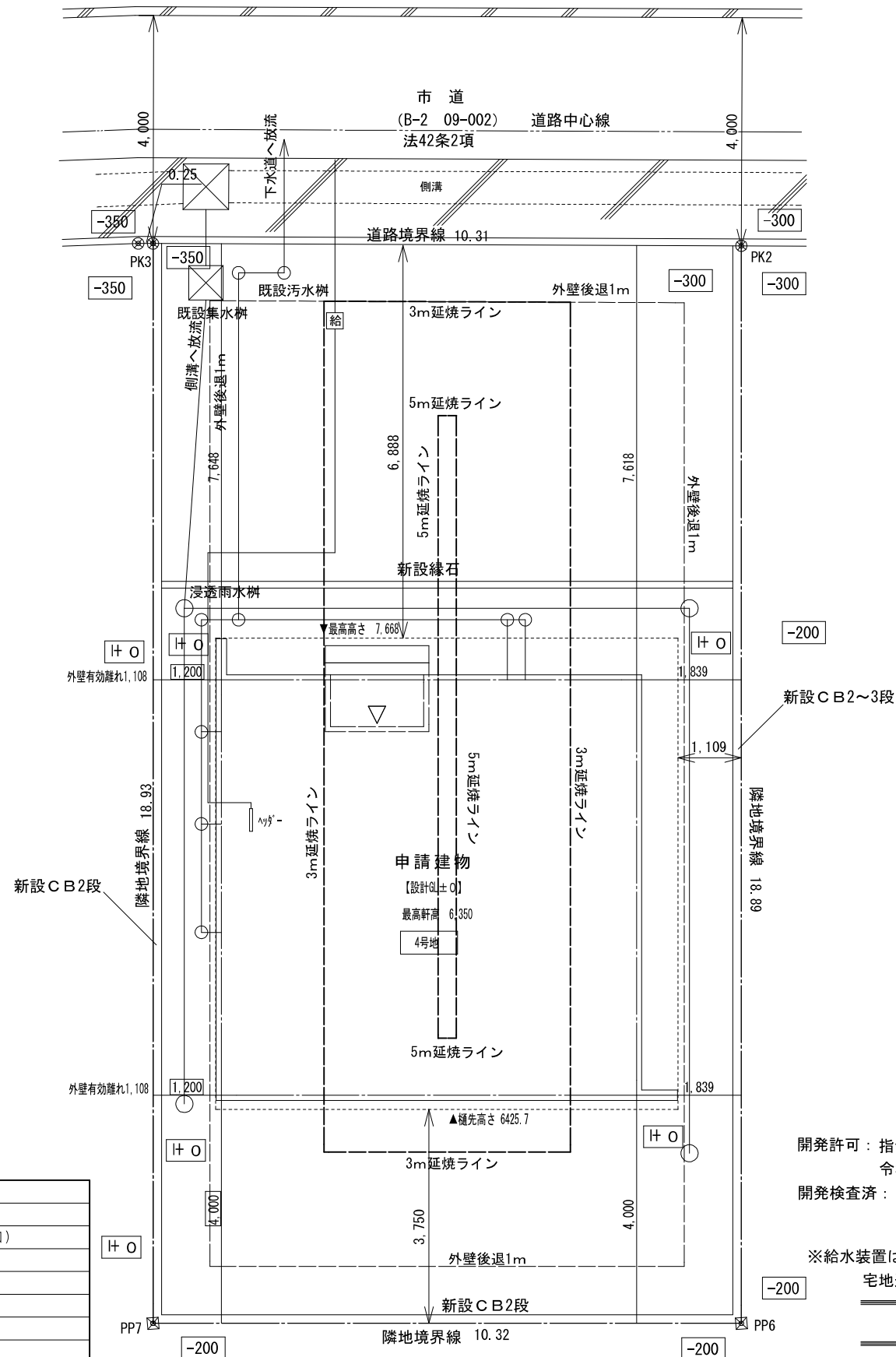
外部仕上表

名称	仕様	備考
屋根	ガルバリウム鋼板はげ葺き	不燃材料 認定番号:NM-8697
	ゴムアスシート	
軒裏	スラグ石膏板 厚8、12	防火構造 認定番号:QF030RS-0154.0156
外壁	窯業系サイディング 厚15	防火構造 認定番号:PC030BE-3747-3(2)
	通気金物	
	透湿防水シート	
外壁開口部	断熱玄関ドア	断熱性能:D2
	アルミ樹脂複合サッシ	ガラス:Low-E複層ガラス
基礎	鉄筋コンクリート造 ベタ基礎	
	ハウスシューズ	水切り:ガルバリウム鋼板
破風・鼻隠	繊維混入セメント押出成形板	不燃材料 認定番号:NM-1799
樋	硬質塩ビ製	
玄関ポーチ	磁器タイル 300x600角	
バルコニー	FRP防水	認定番号:DR-0259
	下地水勾配付 1/50	
換気金物	外壁換気口:銅製	
	屋根棟換気:銅製	
	軒裏換気:銅製	

工事名称	熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	計画概要・仕上表	縮尺	図面No. 3	作図者 担当者	作図日:****/**/**		設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
						訂正年月日		
						タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキテイズ) 正		

一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号
株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所
一級建築士 第366280号 竹下 哲平

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。 ※外構計画は外構図を優先とする。



敷地面積算定図 S:1/200

求 積 表

地 番	719-4			
測点	標 識	X _n	Y _n	ΔX×Y _n
PP7	プラスチック杭	-19651. 029	-28556. 118	562212. 851184
PP6	プラスチック杭	-19651. 843	-28545. 830	-514367. 310770
PK2	金属標	-19633. 010	-28544. 341	-561980. 985608
PK3	金属標	-19632. 155	-28554. 625	514525. 787875
			倍 面 積	390. 342681
			面 積	195. 1713405
			地 積	195. 17 m ²
			坪 数	59. 03 坪

開発許可：指令（開指）第2024-2189号
令和6年12月24日

開発検査済： 開指発第2025-3090号
令和7年8月27日

※給水装置は水道法第16条給水装置の構造及び材質の基準による。
宅地造成等工事規制区域（造成なし）

配置図 S:1/100

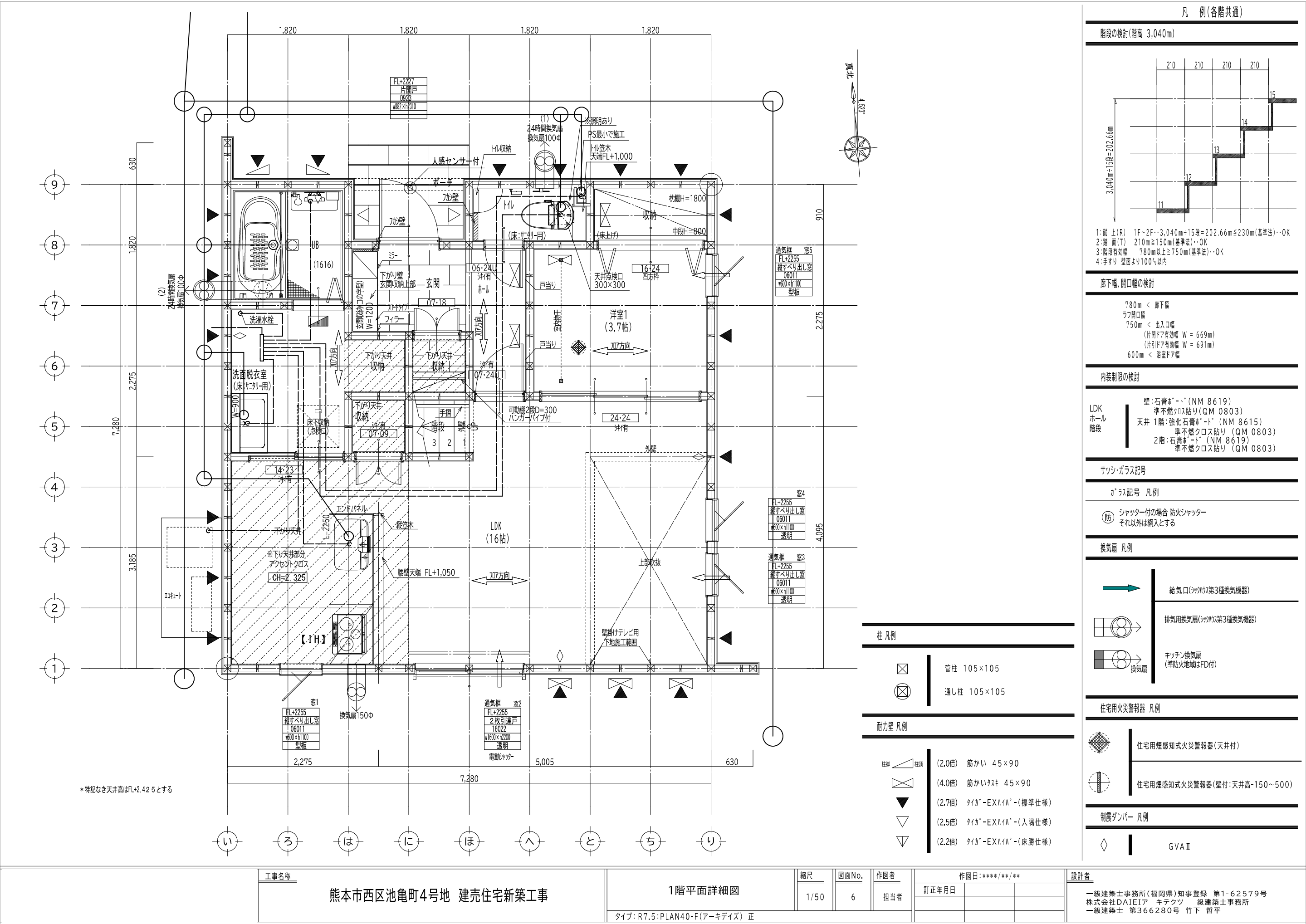
* 設計G.Lは既存GLより+200と設定する。

配置図 S:1/100

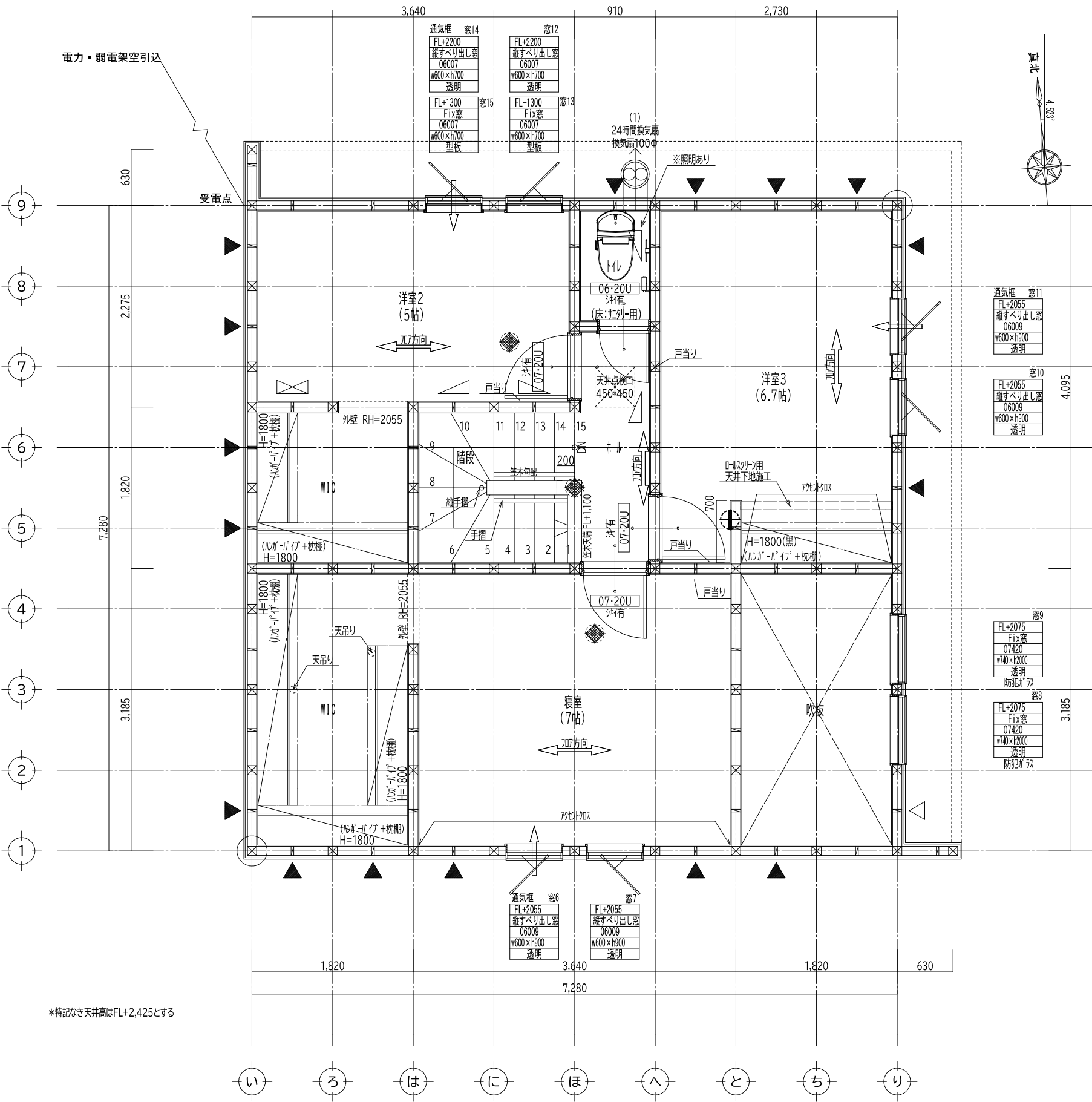
排水 凡例図	
○	排水マス
○	雨水マス (○:掃除口)
M	給水メーター
WM	電気メーター
GM	ガスメーター
H	ハッダー
-----	雨水
—————	汚水・雑排水
-----	給水
その他 特記	
※敷地内のCB積については特記なき場合はH=1200以下	

工事名称 熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	配置図・敷地面積表	縮尺 1/100 1/200	図面No. 4	作図者 担当者	作図日:****/**/**	設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
					訂正年月日	
	タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキテイズ) 正					

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



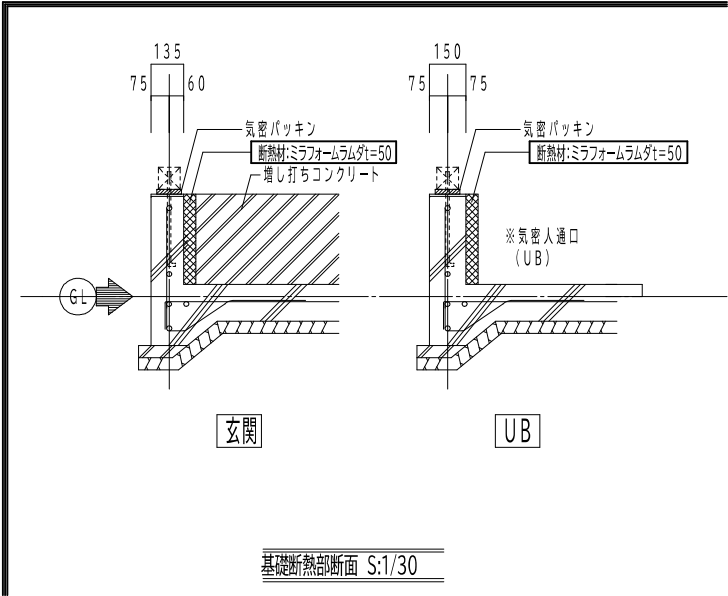
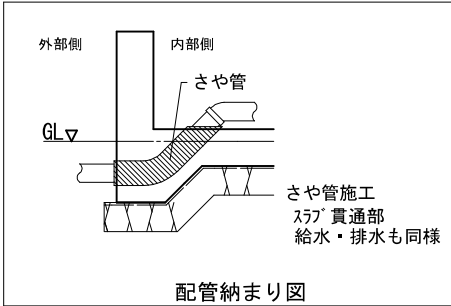
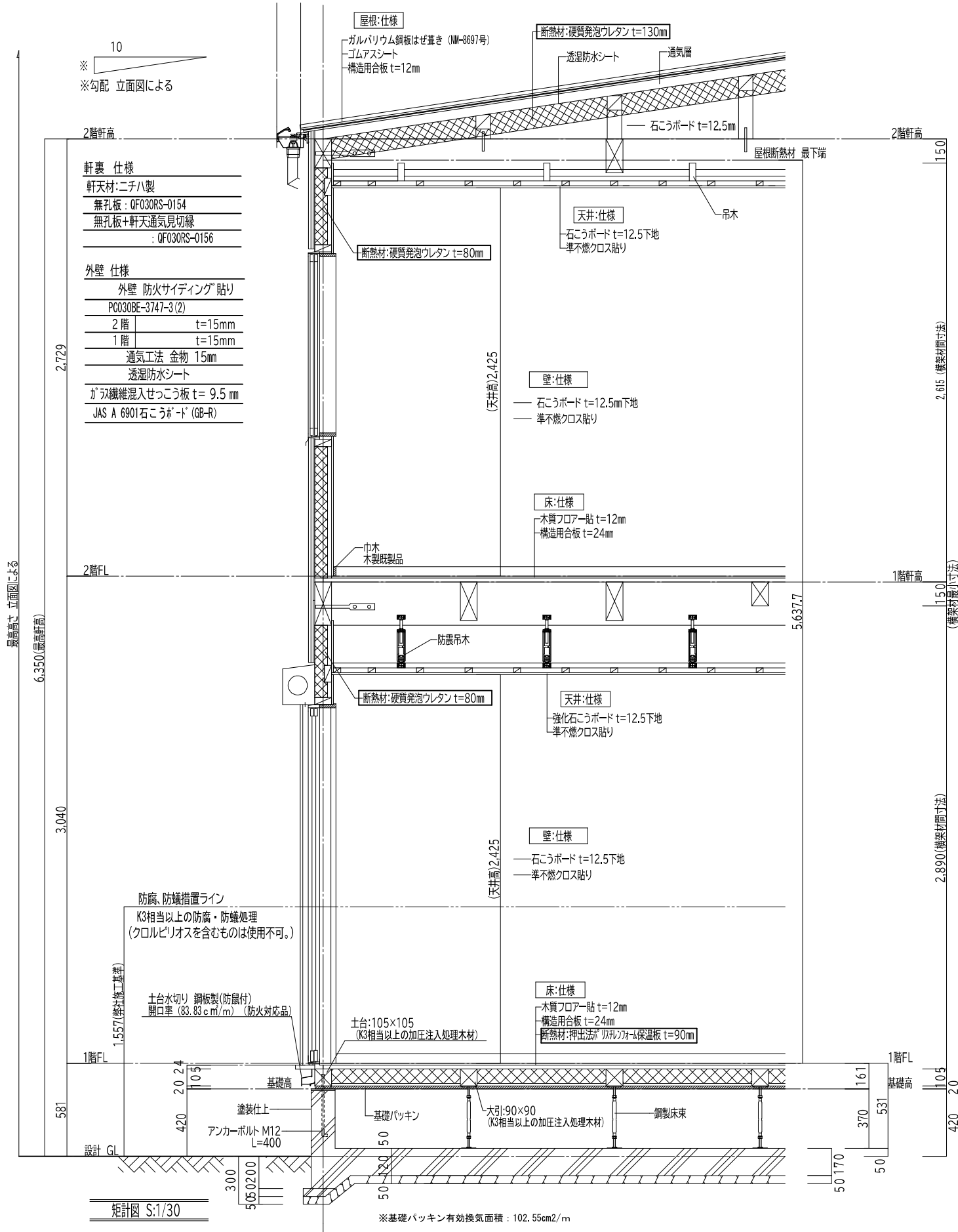
※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



*特記なき天井高はFL+2.425とする

工事名称	熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	2階平面詳細図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
			1/50	7	担当者	訂正年月日		
								一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツク 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 西平
		タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキテイズ) 正						

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



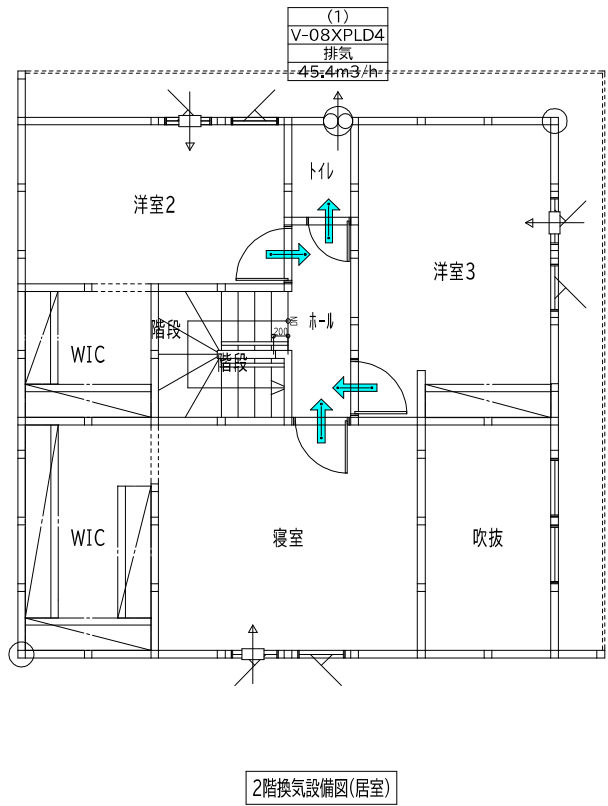
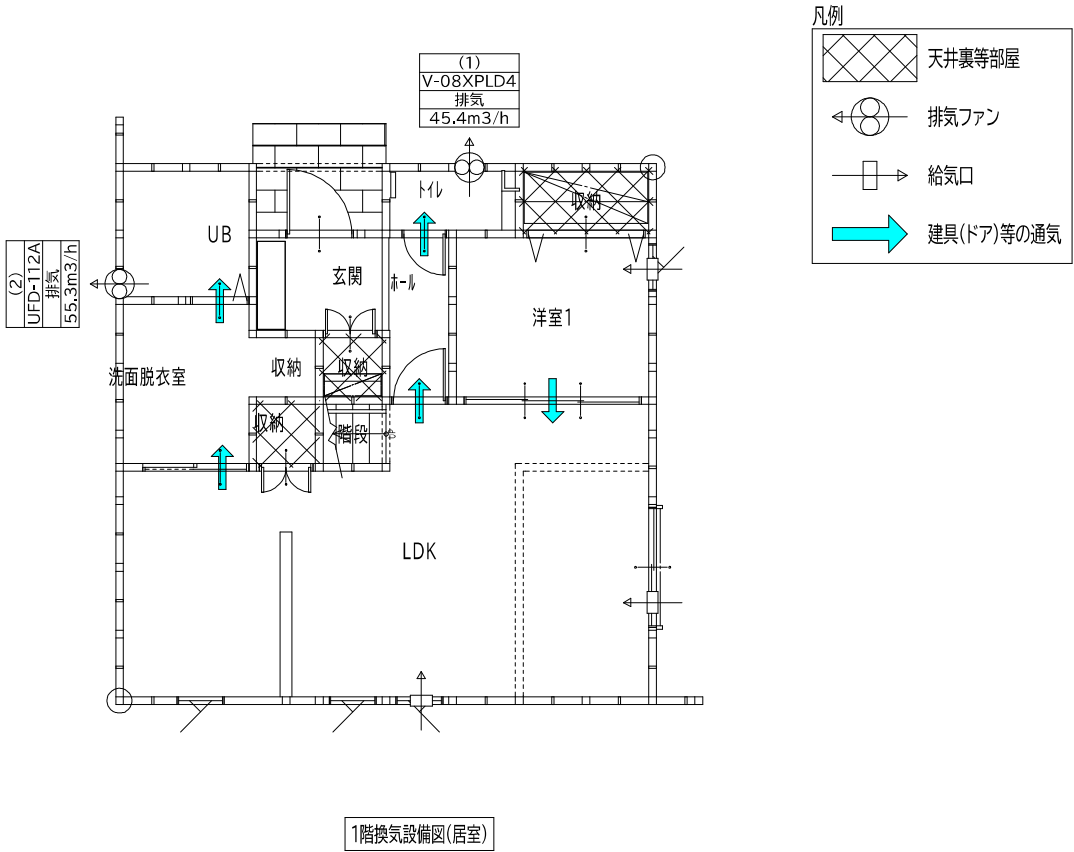
工事名称	熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	矩計図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
			1/30	9	担当者	訂正年月日		
			1/40					
			タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正					

一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号
株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所
一級建築士 第366280号 竹下 哲平

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

No.1 1階 LDK・洋室1・他-2階 寝室・洋室3・他			第3種換気設備			
住宅等の居室			換気回数 0.5回/h以上0.7回/h未満			
部屋名	床面積		天井高	気積	有効換気量(m3/h)	
	(㎡)	(m)		(m3)	給気機	排気機
1階 UB	1.82×1.82	3.31	2.43	8.05		(2) 55.30
1階 収納	0.91×0.91	0.83	1.49	1.24		
1階 階段	0.91×0.91	0.83	5.47	4.55		
1階 LDK	7.28×3.19+ 3.64×0.91	26.54	2.38	63.17		
1階 ホール	0.91×2.28	2.07	2.43	5.04		
1階 トイレ	1.82×0.91	1.66	2.43	4.04		(1) 45.40
1階 洗面脱衣室	1.82×2.28	4.15	2.43	10.09		
1階 玄関	1.82×1.37	2.49	2.58	6.43		
1階 洋室1	2.73×2.28	6.22	2.43	15.12		
2階 洋室2	3.64×2.28	8.30	2.43	20.17		
2階 吹抜	1.82×3.19	5.81	3.04	17.67		
2階 WIC	1.82×1.82	3.31	2.43	8.05		
2階 WIC	1.82×3.19	5.81	2.43	14.12		
2階 トイレ	0.91×1.37	1.25	2.43	3.04		(1) 45.40
2階 洋室3	2.73×4.10	11.19	2.43	27.20		
2階 寝室	3.64×3.19	11.61	2.43	28.22		
2階 ホール	0.91×2.73	2.48	2.43	6.03		
2階 階段	1.82×0.91+ 0.91×0.91	2.48	2.43	6.03		
合計		(A)100.34		(B)248.26		(C)146.10
平均天井高(m)(B/A)			2.47			
必要換気回数(回/h)			(D)0.50			
必要換気量(m3/h)(D×B)			124.13			
有効換気回数(回/h)(C/B)			0.58			
判定			OK(0.50≦0.58)			

比消費電力 (5.0+2.4+2.4) / (55.3+45.4+45.4) =0.06707・・・0.07



※内装、小屋裏、床下等の仕上げの部分については
全て シックハウス規制の対象外の建築材料を使用する。
※ｸﾘｰﾌなどの接着剤は、F☆☆☆☆を使用する。

工事名称	熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	シックハウス換気計算図	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**			設計者
			1/100	10	担当者	訂正年月日			
		タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正						一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平	

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

■ 採光計算表・換気計算表

※たてすべり出し窓は45度以上開くものを使用する																		
階	室名	床面積	採光計算 (1/7)								換気計算 (1/20)							排煙計算 (1/50)
			必要採光面積 (床面積×1/7)	記号	有効採光面積				有効面積合計	必要換気面積 (床面積×1/20)	記号	有効換気面積			有効面積合計			
					W	H	数量	係数				小計	採光補正係数: A=(D/H)×6-1.4	判定		W	H	
1階	LDK	26.54	3.8	窓2	1.6×2.2×1×3.0=10.56	10.56	3.750/4.694×6-1.4=3.39	→3.0	10.56	1.33	窓2	1.6×2.2×1×1/2=1.76	1.76	1.76	OK	告示1436号第3イ		
	洋室1	6.22	0.89		窓*	***	*. **	***	OK	0.32	窓5	0.6×1.1×1=0.66	0.66	0.66	OK			
2階	寝室	11.61	1.66	窓6	0.6×0.9×1×3.0=1.62	1.62	3.750/1.212×6-1.4=17.16	→3.0	3.24	0.59	窓6	0.6×0.9×1=0.54	0.54	1.08				
				窓7	0.6×0.9×1×3.0=1.62	1.62	3.750/1.212×6-1.4=17.16	→3.0	OK		窓7	0.6×0.9×1=0.54	0.54	OK				
	洋室2	8.30	1.19	窓12	0.6×0.7×1×3.0=1.26	1.26	6.888/2.192×6-1.4=17.45	→3.0	2.52	0.42	窓12	0.6×0.7×1=0.42	0.42	0.84				
				窓14	0.6×0.7×1×3.0=1.26	1.26	6.888/2.192×6-1.4=17.45	→3.0	OK		窓14	0.6×0.7×1=0.42	0.42	OK				
	洋室3	11.19	1.6	窓10	0.6×0.9×1×1.93=1.04	1.04	1.109/1.995×6-1.4=1.93		1.96	0.56	窓10	0.6×0.9×1=0.54	0.54	1.08				
				窓11	0.6×0.9×1×1.72=0.92	0.92	1.109/2.132×6-1.4=1.72		OK		窓11	0.6×0.9×1=0.54	0.54	OK				

■ 設備特記事項

設備特記事項
【給水設備】 ・有効な吐水口空間を確保すること ・給水管にはウォーターハンマー防止措置を行うこと
【排水設備】 ・排水トラップの構造は、昭50告第1597号第2第3号の規定に適合すること ・通気管の構造は、昭50告第1597号第2第5号に適合すること ・排水配管の構造は、令129条の2の4第3項に適合すること
【電気設備】 ・電気設備に関する技術基準を定める省令による

名称	管種
屋外給水管	耐衝撃硬質塩化ビニル管
屋内給水管	架橋ポリエチレン管、ポリブデン管
屋内給湯管	架橋ポリエチレン管、ポリブデン管
屋外排水管	硬質塩化ビニル製排水管
屋内排水管	硬質塩化ビニル製排水管

工事名称	採光計算・換気計算表	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
					訂正年月日		
熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事							一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
	タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正						

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

■仕様表 2

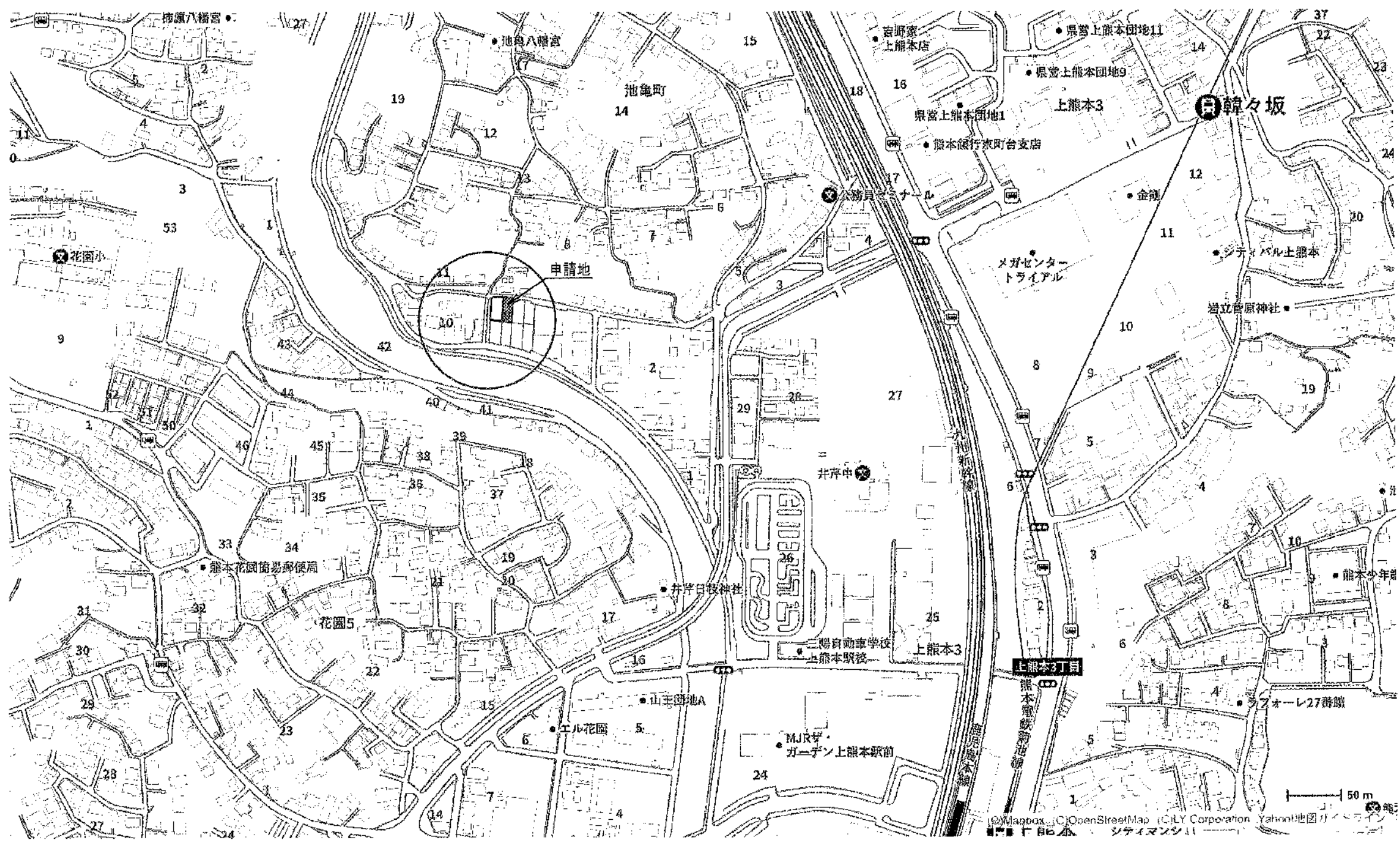
項目	小項目	仕様		備考	
建築材料 (法第37条)	基礎コンクリート	コンクリート JIS	設計基準強度 $F_c: 21 \text{ Nmm}^2$ 以上 スランプ: 18cm以下		
		鉄筋 JIS	SD295		
令第2章第2節 (居室の天井の高さ、床の高さ及び防湿方法) (令第22条)	居室の床の高さ及び防湿方法 (令第22条)	床の高さ	581mm		
		防湿方法	防湿ポリエチレンフィルム $t=0.1$ 基礎パッキン	べた基礎	
令第3章第2節 (構造部材等)	構造部材の耐久 (令第37条)	構造耐力上主要な部分	腐食、腐朽、摩損のおそれのあるものに腐食等防止の措置		
		基礎 (令第38条)	支持地盤の種類及び位置 基礎の種類 基礎の底部の位置 基礎の底部に作用する荷重の数値、算出方法 木くい及び常水面の位置 鉄筋	粘性土地盤 (GL-0.30) 鉄筋コンクリート造べた基礎 地盤面からの深さ: GL-120、根入れ: GL-200 地盤の許容応力度 20 kN/m^2 対象外(木くい無し) 主筋: D13、開口補強D13	基礎断面詳細図参照
	地盤調査 (令第38条)	地盤調査	SWS試験、地盤の許容応力度 57 kN/m^2	別添参照: SWS試験結果に基づく地盤調査報告書	
		地盤改良	該当なし		
	屋根ふき材等 (令第39条)	屋根ふき材の固定方法	全数釘固定		
		屋外に面する部分の防水等の緊結方法	該当なし		
	令第3章第3節 (木構造)	木材 (令第41条)	木材の規格 (JAS) または等級	横架材、柱材、筋かい等、その他: 無等級材 耐力上の欠点のないこと	
		土台及び基礎 (令第42条)	柱脚の固定方法 土台の固定方法	土台 105×105 (ヒノキ、無等級材) を設ける アンカーボルト (M12) + 座金 (厚) $4, 5 \times 40$ 角 14ϕ により 聚結、柱から200以内に設置 (設置間隔: 2700以内)	Zマーク表示金物又は同等認定品
			柱の小径 (令第43条)	横架材間距離	1階 柱小径105 $\geq d: 102 \text{ mm}$ OK 2階 柱小径105 $\geq d: 75 \text{ mm}$ OK
柱断面の欠き取り (1/3以上) の有無		1/3以上欠き取る場合は適切に補強			
2階建てのすみ柱		通し柱、又は同等の補強			
有効細長比 λ (最大値)		1階 柱小径105、横架材相互間内法 (座屈長さ) 2895 ∴ 柱の有効細長比 $\lambda = 95.6 < 150$ OK 2階 柱小径105、横架材相互間内法 (座屈長さ) 2745 ∴ 柱の有効細長比 $\lambda = 90.6 < 150$ OK		$\lambda = \sqrt{12} \times l / d$ d : 柱小径 l : 座屈長さ = 横架材相互間内法	
はり等の横架材 (令第44条)		中央部付近の下側に耐力上支障のある欠き込み	欠込み: 無し		
筋かい (令第45条)		筋かいの断面 筋かいの欠き込み	45×90 原則欠き込み無し (必要な場合) たすき部補強: 両面から短冊金物 (S) 当て六角ボルト (M12) 締め、スクリュー $\times$ き (ZS50) 打ち	Zマーク表示金物又は同等認定品	
		構造耐力上必要な軸組 (令第46条)	第1項 第3項 床組・小屋ばり組の火打、構造用合板 等、振れ止め 第4項 壁量基準 (耐震・耐風)	主要な梁せい: スギ ($105 \times 105 \sim 360$) 床組: 構造用合板 (厚) 24 1・2階共 小屋ばり組: 火打ちばり (鋼製)、振れ止め: 設置 耐力壁 (45g-EXN(1) -)、筋交い (45×90)	※別図による
継手・仕口 (令第47条)			筋かい端部 耐力壁両側柱頭・柱脚 その他の柱頭・柱脚 小屋組の接合方法	緊結方法: 筋かいプレート (BP2等) ・平12建告第1460号の表 (1) ~ (3) ○N値計算による かど金物 (CP-L) 等 耐風性向上のための接合部仕様 たるき・軒桁接合: ひねり金物 ST-15 たるき・もや接合: 鉄くぎ 2-N75 2本斜め打ち 小屋束・小屋ばり・小屋束・もや接合: かすがい C120 両面打ち	Zマーク表示金物又は同等認定品 添付: N値計算書 Zマーク表示金物又は同等認定品 平12建告第1460号 三号 基準風速: 34 m/s 樹種: J3 (スギ) Zマーク表示金物又は同等認定品
			防腐措置等 (令第49条)	鉄鋼モルタル地下等の防水措置 構造上主要な部分の柱、筋かい、土台	該当なし 地面から1mの範囲で防腐・防蟻処理

項目	小項目		仕様	備考
令第3章第4節の2 (補強コンクリート ブロック造)	塙(令第62条の8)	相造方法	控え壁なし	塙の高さ400～600
		材料の種類	建築用コンクリートブロックC種	
		塙の厚さ	150	
		補強筋	壁内部：縦横に80cm間隔にD10配置 端部はかぎ状に折り曲げ、交差する鉄筋にかぎ掛け	
		補強筋端部	端部及び交差する鉄筋に結束線あり	
防火構造 延焼のおそれのある 部分	屋根(法第22条)	仕上	ガルバリウム鋼板はぜ葺 厚0.5mm	不燃材料(NM-8697)
		野地板	構造用合板特類 厚12 鉄丸くぎN38 150ピッチでたるきに固定	
		防水紙	改質アスファルトルーフィング(22kg)	
	外壁(法第23条)	仕上	窯業系サイディング 厚15 通気工法	防火構造(PC030BE-3747-3(2))
		軒集(令第108条)	仕上	
居室の内装	内装材 (令第20条の7)	フローリング 集成材 ビニルクロス 化粧石膏ボード ふすま紙 内装・収納ドア 洗面化粧台 キッチンセット 接着剤	全てF☆☆☆☆	全ての居室
居室の換気	換気設備 (令第20条の8)	機械換気設備の構造	第3種機械換気設備	換気計算
		天井裏等(合板、構造用合板、取 納内部、石膏ボード)	全てF☆☆☆☆	
給排水能設備	建築設備の構造強度 (令第129条の2の3)	昇降機以外の建築設備の構造方 法	建築物に設ける昇降機以外の建築設備の安全設置に関 する平12建告第1388号および同左第5改正 (平24国交告第1447号)の構造方法に従い設置	平25国住指第4725号(給湯設 備の転倒防止に係る技術基準の改正 技術的助言)
	給水、排水その他の配管 設備 (令第129条の2の4)	給水・給湯管材料	引込：ステンレス管 敷地内：耐衝撃硬質塩化ビニル管 住戸内：架橋ポリエチレン管	
		排水管材料	排水樹：コンクリート製樹、硬質塩化ビニル製樹 排水管：硬質塩化ビニル製排水管 地中埋設管：防食テープにて処理 排水勾配：1/100以上 管径は、上下水道局の基準による	
		水栓	吐水口空間を有効に確保する	
特定行政庁が条例、 規則で定める規定	法第40条	一		
	法第41条	がけ(県条例第2条)		

工事名称 熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	仕様表2	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**			設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
		1/100	12	D0151	訂正年月日			
		タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキテイズ) 正						

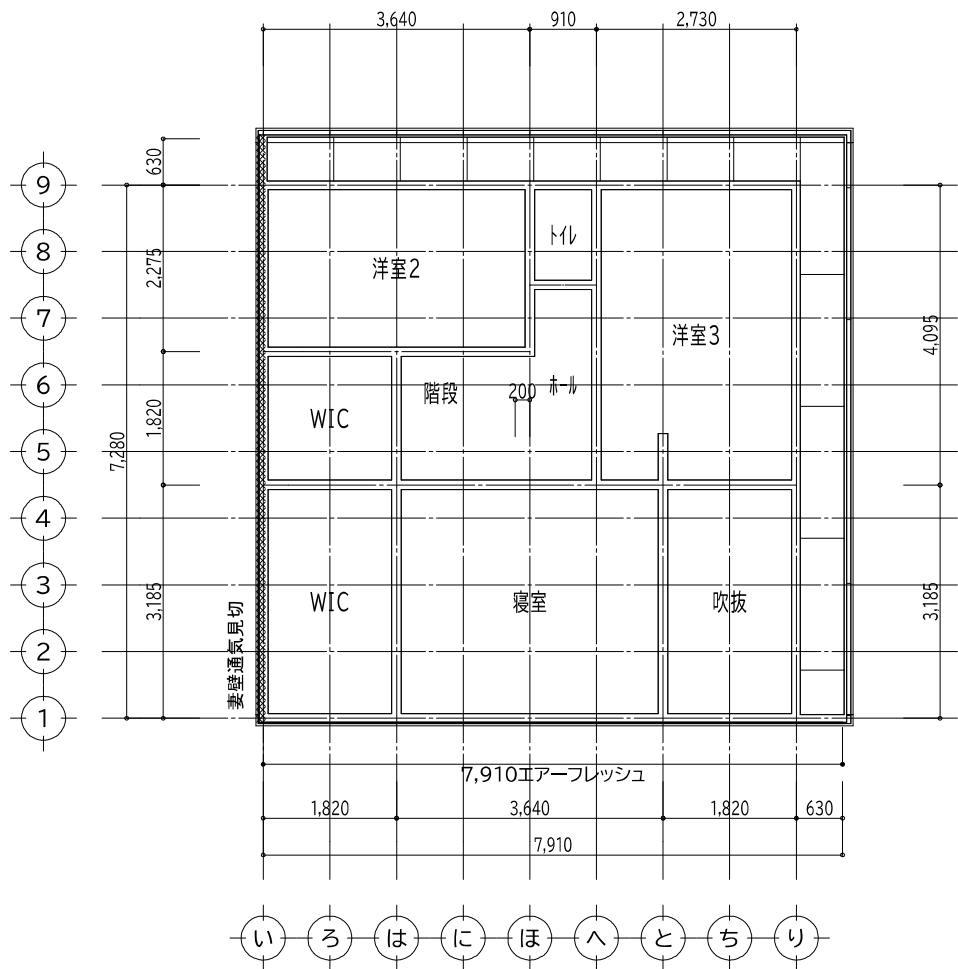
※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。

熊本県熊本市西区池亀町719番4

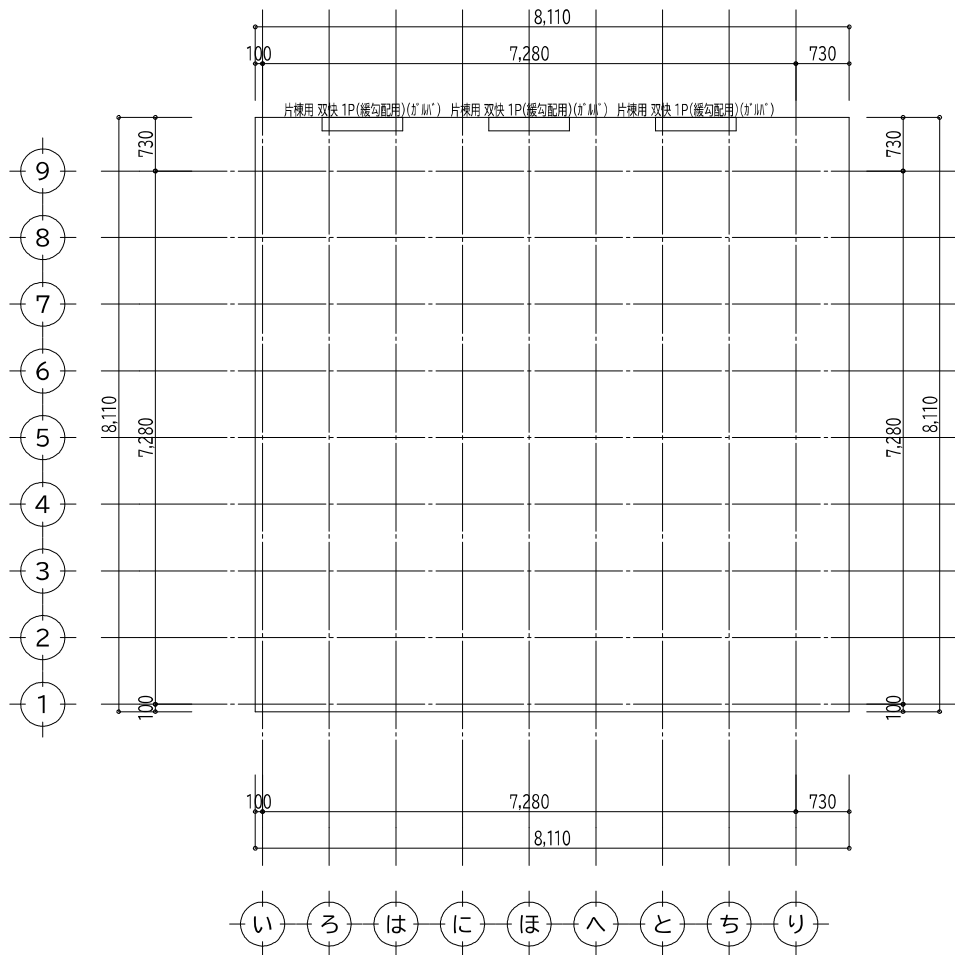


工事名称 熊本市西区池亀町4号地 建売住宅新築工事	付近見取図 タイプ: R7.5 PLANO-F (アーキテイズ) 正	縮尺 図面No. 1	作図者 担当	作図日: 2026/08/27 訂正年月日	設計者 一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62979号 株式会社DAIEIアーキテクト 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平
---	--	---	------------------------------	---	---

※図面は、設計図書の為、法規上及び施工上、軽微な変更等が生じる場合があります。



2階 天井伏図 S:1/100



2階 屋根伏図 S:1/100

工事名称	R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正	小屋裏換気計算	縮尺	図面No.	作図者	作図日:****/**/**		設計者
			1/100	13	担当者	訂正年月日		
			タイプ: R7.5:PLAN40-F(アーキデイズ) 正					
一級建築士事務所(福岡県)知事登録 第1-62579号 株式会社DAIEIアーキテツツ 一級建築士事務所 一級建築士 第366280号 竹下 哲平								

確認申請書（建築物）

（第一面）

建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、
事実と相違ありません。

一般財団法人 熊本建築審査センター

理事長 様

令和 年 月 日

申請者氏名

設計者氏名

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
令和 年 月 日			令和 年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名



建築主等の概要

【1.建築主】

【イ.氏名のフリガナ】 ダイエイサンギョウカブシキカイシャダイョウトリシマリヤクイチノセケンジ
 【ロ.氏 名】 大英産業株式会社 代表取締役 一ノ瀬謙二
 【ハ.郵便番号】 807-0075
 【ニ.住 所】 福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
 【ホ.電話番号】 095-613-5500

【2.代理者】

【イ.資 格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 181309 号
 【ロ.氏 名】 平井伸介
 【ハ.建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (熊本県) 知事登録第 3494 号
 サライ建築設計工房
 【ニ.郵便番号】 861-1113
 【ホ.所 在 地】 熊本県合志市栄2106-11
 【ヘ.電話番号】 090-4480-0638

【3.設計者】

(代表となる設計者)

【イ.資 格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 366280 号
 【ロ.氏 名】 竹下哲平
 【ハ.建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第 1-62579 号
 株式会社 DAIEIアーキテクト一級建築士事務所
 【ニ.郵便番号】 807-0074
 【ホ.所 在 地】 福岡県北九州市八幡西区町上津役西1丁目1-24
 【ヘ.電話番号】 093-613-5702

【ト.作成又は確認した設計図書】 申請した設計図書一式

(その他の設計者)

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

(構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者)

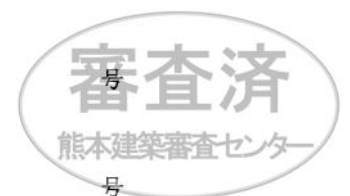
上記の設計者のうち、

□建築士法第20条の2第1項の表示をした者

【イ.氏 名】
 【ロ.資 格】 構造設計一級建築士交付 第

□建築士法第20条の2第3項の表示をした者

【イ.氏 名】
 【ロ.資 格】 構造設計一級建築士交付 第



号

WS26-02652

□建築士法第20条の3第1項の表示をした者

【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号

□建築士法第20条の3第3項の表示をした者

【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号

【4.建築設備の設計に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【5.工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ.資 格】	(一級) 建築士	(大臣) 登録第	366280	号
【ロ.氏 名】	竹下哲平			
【ハ.建築士事務所名】	(一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第	1-62579	号	
	株式会社 DAIEIアーキテクソー級建築士事務所			
【ニ.郵便番号】	807-0074			
【ホ.所 在 地】	福岡県北九州市八幡西区町上津役西1丁目1-24			
【ヘ.電話番号】	093-613-5702			
【ト.工事と照合する設計図書】	申請書に添付した設計図書一式			



(その他の工事監理者)

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【6.工事施工者】

【イ.氏 名】 代表取締役 宇留嶋栄治
【ロ.営業所名】 建設業の許可(福岡県知事) 第 般-7 117515 号
株式会社 DAIEIアーキテツ
【ハ.郵便番号】 807-0075
【ニ.所 在 地】 福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
【ホ.電話番号】 093-613-5702

【7.構造計算適合性判定の申請】

☐ 申請済 ()
☐ 未申請 ()
☒ 申請不要

【8.建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

☐ 提出済 ()
☐ 未提出 ()
☒ 提出不要 (第2号)

【9.備考】

【建築物等の名称又は工事名】

【名称のフリガナ】 イケガメマチ3ゴウチ

【名 称】 池亀町3号地



WS26-02652

建築物及びその敷地に関する事項

【1.地名地番】 熊本県熊本市西区池亀町719番3

【2.住居表示】

【3.都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】

☒都市計画区域内 (☒市街化区域 ☐市街化調整区域 ☐区域区分非設定)
☐準都市計画区域内 ☐都市計画区域及び準都市計画区域外

【4.防火地域】 ☐防火地域 ☐準防火地域 ☒指定なし

【5.その他の区域、地域、地区又は街区】

法第22条区域 下水道処理区域、宅地造成等工事規制区域

【6.道路】

【イ.幅 員】 4.000m
【ロ.敷地と接している部分の長さ】 8.460m

【7.敷地面積】

【イ.敷地面積】 (1) (193.47) () () () m^2
(2) () () () () m^2
【ロ.用途地域等】 (第一種低層住居) () () ()
専用地域

【ハ.建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】

(80.00) () () () %

【ニ.建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】

(40.00) () () () %

【ホ.敷地面積の合計】 (1) 193.47 m^2 (2) m^2

【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】 80.00 %

【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】 40.00 %

【チ.備 考】

【8.主要用途】 (区分 08010) 一戸建ての住宅

【9.工事種別】

☒新築 ☐増築 ☐改築 ☐移転 ☐用途変更 ☐大規模の修繕 ☐大規模の模様替

【10.建築面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ.建築物全体】 (54.65) () (54.65) m^2

【ロ.建蔽率の算定の基礎となる建築面積】

(54.65) () (54.65) m^2

【ハ.建蔽率】 28.25 %



【11.延べ面積】	(	申請部分	)	(	申請以外の部分	)	(	合計	)
【イ.建築物全体】	(	103.50	)	(		)	(	103.50	) m ²
【ロ.地階の住宅又は老人ホーム等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ハ.エレベーターの昇降路の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ニ.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ホ.認定機械室等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヘ.自動車車庫等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ト.備蓄倉庫の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【チ.蓄電池の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【リ.自家発電設備の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヌ.貯水槽の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ル.宅配ボックスの設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヲ.その他の不算入部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ワ.住宅の部分】	(	103.50	)	(		)	(	103.50	) m ²
【カ.老人ホーム等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヨ.延べ面積】		103.50	m ²						
【タ.容積率】		53.50	%						

【12.建築物の数】

【イ.申請に係る建築物の数】 1
【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】 0

【13.建築物の高さ等】

(申請に係る建築物)(他の建築物)

【イ.最高の高さ】 (7.584)() m

【ロ.階数】 地上 (2)()
地下 (0)()

【ハ.構造】 木造在来工法

【ニ.建築基準法第56条第7項の規定による特例の適用の有無】 ☐有 ☒無

【ホ.適用があるときは、特例の区分】
☐道路高さ制限不適用 ☐隣地高さ制限不適用 ☐北側高さ制限不適用

【14.許可・認定等】

開発許可 都市計画法第29条第1項 指令(開指)第2024-2189号 令和6年12月24日
開発検査済 都市計画法第29条第1項 開指発第2025-3090号 令和7年8月27日

【15.工事着手予定年月日】 令和8年11月20日

【16.工事完了予定年月日】 令和9年1月20日

【17.特定工程工事終了予定年月日】

(特定工程)

(第 回) 令和 年 月 日 ()
(第 回) 令和 年 月 日 ()
(第 回) 令和 年 月 日 ()

【18.その他必要な事項】

宅地造成工事等規制区域(造成なし)

【19.備考】



建築物別概要

【1.番号】 1

【2.用途】 (区分 08010) 一戸建ての住宅

【3.工事種別】

■新築 □増築 □改築 □移転 □用途変更 □大規模の修繕 □大規模の模様替

【4.構造】 木造在来工法

【5.主要構造部】

- ☐耐火構造(防火上及び避難上支障がない主要構造部を有しない場合)
- ☐耐火構造(防火上及び避難上支障がない主要構造部を有する場合)
- ☐建築基準法施行令第108条の4第1項第1号イ及びロに掲げる基準に適合する構造
- ☐準耐火構造
- ☐準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造(ロー1)
- ☐準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造(ロー2)
- その他

【6.建築基準法第21条及び第27条の規定の適用】

- ☐建築基準法施行令第109条の5第1号に掲げる基準に適合する構造
- ☐建築基準法第21条第1項ただし書に該当する建築物
- ☐建築基準法施行令第109条の7第1項第1号に掲げる基準に適合する構造
- ☐建築基準法施行令第110条第1号に掲げる基準に適合する構造
- ☐その他
- 建築基準法第21条又は第27条の規定の適用を受けない

【7.建築基準法第61条の規定の適用】

- ☐耐火建築物
- ☐延焼防止建築物
- ☐準耐火建築物
- ☐準延焼防止建築物
- ☐その他
- 建築基準法第61条の規定の適用を受けない

【8.階数】

- 【イ.地階を除く階数】 2
- 【ロ.地階の階数】
- 【ハ.昇降機塔等の階の数】
- 【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【9.高さ】

- 【イ.最高の高さ】 7.584 m
- 【ロ.最高の軒の高さ】 6.350 m

【10.建築設備の種類】 電気、給排水、換気、24時間換気システム、住宅用火災警報器、太陽光発電システム



【11.確認の特例】

【イ. 建築基準法第6条の3第1項ただし書又は同法第18条第5項ただし書の規定による
審査の特例の適用の有無】

☐有 ☒無

【ロ. 適用があるときは、特例の区分】

- ☐ 建築基準法第6条の3第1項第1号に掲げる確認審査又は同法第18条第5項第1号に掲げる審査
☐ 建築基準法第6条の3第1項第2号に掲げる確認審査又は同法第18条第5項第2号に掲げる審査
(構造設計を行った構造設計一級建築士又は構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士)

(1)氏名

(2)資格 構造設計一級建築士交付

【ハ. 建築基準法第6条の4第1項の規定による確認の特例の適用の有無】

☐有 ☒無

【ニ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】

【ホ. 認定型式の認定番号】

【ヘ. 適合する一連の規定の区分】

☐ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号イ

☐ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号ロ

【ト. 認証型式部材等認証番号】

【12.床面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
【イ.階別】	(F2 階) (50.51)	(0.00)	(50.51) m ²
	(F1 階) (52.99)	(0.00)	(52.99) m ²
【ロ.合計】	(103.50)	(0.00)	(103.50) m ²

【13.屋根】 ガルバリウム鋼板はぜ葺き(不燃:NM-8697)

【14.外壁】 サイディングボード(PC030BE-3747-3(2))

【15.軒裏】 スラグ石膏版 厚12 QF030RS-0154、0156

【16.居室の床の高さ】 581 mm

【17.便所の種類】 水洗、公共下水

【18.その他必要な事項】

【19.備考】



WS26-02652

建築物の階別概要

【1.番号】	1			
【2.階】	F2			
【3.柱の小径】	105×105			
【4.横架材間の垂直距離】	2,615 mm			
【5.階の高さ】	mm			
【6.天井】				
【イ.居室の天井の高さ】	2,425 mm			
【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無			
【7.用途別床面積】				
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)		
【イ.】	(08010)	(一戸建ての住宅)	(50.51)	m ²
【ロ.】				m ²
【ハ.】				m ²
【8.その他必要な事項】				
【9.備考】				

建築物の階別概要

【1.番号】	1			
【2.階】	F1			
【3.柱の小径】	105×105			
【4.横架材間の垂直距離】	2,890 mm			
【5.階の高さ】	3,040 mm			
【6.天井】				
【イ.居室の天井の高さ】	2,425 mm			
【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無			
【7.用途別床面積】				
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)		
【イ.】	(08010)	(一戸建ての住宅)	(52.99)	m ²
【ロ.】				m ²
【ハ.】				m ²
【8.その他必要な事項】				
【9.備考】				



建築物独立部分別概要

【1.番号】 1

【2.延べ面積】 m²

【3.建築物の高さ等】

【イ.最高の高さ】 m

【ロ.最高の軒の高さ】 m

【ハ.階 数】 地上() 地下()

【ニ.構 造】

【4.特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】

☐ 特定構造計算基準☐ 特定増改築構造計算基準

【5.構造計算の区分】

☐ 建築基準法施行令第81条第1項各号に掲げる基準に従った構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算☒ 建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算

【6.構造計算に用いたプログラム】

【イ.名 称】 ARCHITREND ZWRO Ver12 木造計算

【ロ.区 分】

☐ 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム
(大臣認定番号)☒ その他のプログラム

【7.建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】

()

【8.備考】



確認申請書（建築物）

（第一面）

建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、
事実と相違ありません。

一般財団法人 熊本建築審査センター

理事長 様

令和 年 月 日

申請者氏名

設計者氏名

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
令和 年 月 日			令和 年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名



建築主等の概要

【1.建築主】

【イ.氏名のフリガナ】 ダイエイサンギョウカブシキカイシャダイヒョウトリシマリヤクイチノセケンジ
 【ロ.氏 名】 大英産業株式会社 代表取締役 一ノ瀬謙二
 【ハ.郵便番号】 807-0075
 【ニ.住 所】 福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
 【ホ.電話番号】 095-613-5500

【2.代理者】

【イ.資 格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 181309 号
 【ロ.氏 名】 平井伸介
 【ハ.建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (熊本県) 知事登録第 3494 号
 サライ建築設計工房
 【ニ.郵便番号】 861-1113
 【ホ.所 在 地】 熊本県合志市栄2106-11
 【ヘ.電話番号】 090-4480-0638

【3.設計者】

(代表となる設計者)

【イ.資 格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 366280 号
 【ロ.氏 名】 竹下哲平
 【ハ.建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第 1-62579 号
 株式会社 DAIEIアーキテクト一級建築士事務所
 【ニ.郵便番号】 807-0074
 【ホ.所 在 地】 福岡県北九州市八幡西区町上津役西1丁目1-24
 【ヘ.電話番号】 093-613-5702

【ト.作成又は確認した設計図書】 申請した設計図書一式

(その他の設計者)

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
 【ロ.氏 名】
 【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

(構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者)

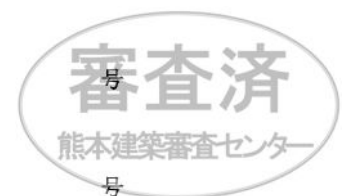
上記の設計者のうち、

☐ 建築士法第20条の2第1項の表示をした者

【イ.氏 名】
 【ロ.資 格】 構造設計一級建築士交付 第

☐ 建築士法第20条の2第3項の表示をした者

【イ.氏 名】
 【ロ.資 格】 構造設計一級建築士交付 第



号

WS26-02659

□建築士法第20条の3第1項の表示をした者

【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号

□建築士法第20条の3第3項の表示をした者

【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号
【イ.氏 名】			
【ロ.資 格】	設備設計一級建築士交付	第	号

【4.建築設備の設計に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏 名】
【ロ.勤 務 先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所 在 地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【5.工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ.資 格】	(一級) 建築士	(大臣) 登録第	366280	号
【ロ.氏 名】	竹下哲平			
【ハ.建築士事務所名】	(一級) 建築士事務所 (福岡県) 知事登録第	1-62579	号	
	株式会社 DAIEIアーキテクソー級建築士事務所			
【ニ.郵便番号】	807-0074			
【ホ.所 在 地】	福岡県北九州市八幡西区町上津役西1丁目1-24			
【ヘ.電話番号】	093-613-5702			
【ト.工事と照合する設計図書】	申請書に添付した設計図書一式			



(その他の工事監理者)

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【イ.資 格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ.氏 名】
【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所 在 地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合する設計図書】

【6.工事施工者】

【イ.氏 名】 代表取締役 宇留嶋栄治
【ロ.営業所名】 建設業の許可(福岡県知事) 第 般-7 117515 号
株式会社 DAIEIアーキテツ
【ハ.郵便番号】 807-0075
【ニ.所 在 地】 福岡県北九州市八幡西区下上津役4丁目1-36
【ホ.電話番号】 093-613-5702

【7.構造計算適合性判定の申請】

☐ 申請済 ()
☐ 未申請 ()
☒ 申請不要

【8.建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

☐ 提出済 ()
☐ 未提出 ()
☒ 提出不要 (第2号)

【9.備考】

【建築物等の名称又は工事名】

【名称のフリガナ】 イケガメマチ4コウチ

【名 称】 池亀町4号地



WS26-02659

建築物及びその敷地に関する事項

【1.地名地番】 熊本県熊本市西区池亀町719番4

【2.住居表示】

【3.都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】

☒都市計画区域内 (☒市街化区域 ☐市街化調整区域 ☐区域区分非設定)
☐準都市計画区域内 ☐都市計画区域及び準都市計画区域外

【4.防火地域】 ☐防火地域 ☐準防火地域 ☒指定なし

【5.その他の区域、地域、地区又は街区】

法第22条区域 下水道処理区域、宅地造成等工事規制区域

【6.道路】

【イ.幅 員】 4.000m
【ロ.敷地と接している部分の長さ】 10.310m

【7.敷地面積】

【イ.敷地面積】 (1) (195.17) () () () m^2
(2) () () () () m^2
【ロ.用途地域等】 (第一種低層住居) () () ()
専用地域

【ハ.建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】

(80.00) () () () %

【ニ.建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】

(40.00) () () () %

【ホ.敷地面積の合計】 (1) 195.17 m^2 (2) m^2

【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】 80.00 %

【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】 40.00 %

【チ.備 考】

【8.主要用途】 (区分 08010) 一戸建ての住宅

【9.工事種別】

☒新築 ☐増築 ☐改築 ☐移転 ☐用途変更 ☐大規模の修繕 ☐大規模の模様替

【10.建築面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ.建築物全体】 (52.99) () (52.99) m^2

【ロ.建蔽率の算定の基礎となる建築面積】

(52.99) () (52.99) m^2

【ハ.建蔽率】 27.16 %



【11.延べ面積】	(	申請部分	)	(	申請以外の部分	)	(	合計	)
【イ.建築物全体】	(	98.54	)	(		)	(	98.54	) m ²
【ロ.地階の住宅又は老人ホーム等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ハ.エレベーターの昇降路の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ニ.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ホ.認定機械室等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヘ.自動車車庫等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ト.備蓄倉庫の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【チ.蓄電池の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【リ.自家発電設備の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヌ.貯水槽の設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ル.宅配ボックスの設置部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヲ.その他の不算入部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ワ.住宅の部分】	(	98.54	)	(		)	(	98.54	) m ²
【カ.老人ホーム等の部分】	(		)	(		)	(		) m ²
【ヨ.延べ面積】		98.54	m ²						
【タ.容積率】		50.49	%						

【12.建築物の数】

【イ.申請に係る建築物の数】 1
【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】 0

【13.建築物の高さ等】

(申請に係る建築物)(他の建築物)
【イ.最高の高さ】 (7.668)() m
【ロ.階数】 地上 (2)()
地下 (0)()
【ハ.構造】 木造在来工法
【ニ.建築基準法第56条第7項の規定による特例の適用の有無】 ☐有 ☒無
【ホ.適用があるときは、特例の区分】
☐道路高さ制限不適用 ☐隣地高さ制限不適用 ☐北側高さ制限不適用

【14.許可・認定等】

開発許可 都市計画法第29条第1項 指令(開指)第2024-2189号 令和6年12月24日
開発検査済 都市計画法第29条第1項 開指発第2025-3090号 令和7年8月27日

【15.工事着手予定年月日】 令和8年11月20日

【16.工事完了予定年月日】 令和9年1月20日

【17.特定工程工事終了予定年月日】

(特定工程)

(第 回) 令和 年 月 日 ()
(第 回) 令和 年 月 日 ()
(第 回) 令和 年 月 日 ()

【18.その他必要な事項】

宅地造成工事等規制区域(造成なし)

【19.備考】



建築物別概要

【1.番号】 1

【2.用途】 (区分 08010) 一戸建ての住宅

【3.工事種別】

☒新築
☐増築
☐改築
☐移転
☐用途変更
☐大規模の修繕
☐大規模の模様替

【4.構造】 木造在来工法

【5.主要構造部】

- ☐耐火構造(防火上及び避難上支障がない主要構造部を有しない場合)
☐耐火構造(防火上及び避難上支障がない主要構造部を有する場合)
☐建築基準法施行令第108条の4第1項第1号イ及びロに掲げる基準に適合する構造
☐準耐火構造
☐準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造(ロー1)
☐準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造(ロー2)
☒その他

【6.建築基準法第21条及び第27条の規定の適用】

- ☐建築基準法施行令第109条の5第1号に掲げる基準に適合する構造
☐建築基準法第21条第1項ただし書に該当する建築物
☐建築基準法施行令第109条の7第1項第1号に掲げる基準に適合する構造
☐建築基準法施行令第110条第1号に掲げる基準に適合する構造
☐その他
☒建築基準法第21条又は第27条の規定の適用を受けない

【7.建築基準法第61条の規定の適用】

- ☐耐火建築物
☐延焼防止建築物
☐準耐火建築物
☐準延焼防止建築物
☐その他
☒建築基準法第61条の規定の適用を受けない

【8.階数】

- 【イ.地階を除く階数】 2
【ロ.地階の階数】
【ハ.昇降機塔等の階の数】
【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【9.高さ】

- 【イ.最高の高さ】 7.668 m
【ロ.最高の軒の高さ】 6.350 m

【10.建築設備の種類】 電気、給排水、換気、24時間換気システム、住宅用火災警報器、太陽光発電システム



【11.確認の特例】

【イ. 建築基準法第6条の3第1項ただし書又は同法第18条第5項ただし書の規定による
審査の特例の適用の有無】

☐有 ☒無

【ロ. 適用があるときは、特例の区分】

- ☐ 建築基準法第6条の3第1項第1号に掲げる確認審査又は同法第18条第5項第1号に掲げる審査
☐ 建築基準法第6条の3第1項第2号に掲げる確認審査又は同法第18条第5項第2号に掲げる審査
(構造設計を行った構造設計一級建築士又は構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士)

(1)氏名

(2)資格 構造設計一級建築士交付

【ハ. 建築基準法第6条の4第1項の規定による確認の特例の適用の有無】

☐有 ☒無

【ニ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】

【ホ. 認定型式の認定番号】

【ヘ. 適合する一連の規定の区分】

☐ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号イ

☐ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号ロ

【ト. 認証型式部材等認証番号】

【12.床面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
【イ.階別】	(F2 階)	(47.20)	(0.00) (47.20) m ²
	(F1 階)	(51.34)	(0.00) (51.34) m ²
【ロ.合計】	(98.54)	(0.00)	(98.54) m ²

【13.屋根】 ガルバリウム鋼板はぜ葺き(不燃:NM-8697)

【14.外壁】 サイディングボード(PC030BE-3747-3(2))

【15.軒裏】 スラグ石膏版 厚12 QF030RS-0154、0156

【16.居室の床の高さ】 581 mm

【17.便所の種類】 水洗、公共下水

【18.その他必要な事項】

【19.備考】



(第五面)

建築物の階別概要

【1.番号】	1		
【2.階】	F2		
【3.柱の小径】	105×105		
【4.横架材間の垂直距離】	2,615 mm		
【5.階の高さ】	mm		
【6.天井】			
【イ.居室の天井の高さ】	2,425 mm		
【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無		
【7.用途別床面積】			
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)	
【イ.】	(08010)	(一戸建ての住宅)	(47.20) m ²
【ロ.】	()	()	() m ²
【ハ.】	()	()	() m ²
【8.その他必要な事項】			
【9.備考】			

(第五面)

建築物の階別概要

【1.番号】	1		
【2.階】	F1		
【3.柱の小径】	105×105		
【4.横架材間の垂直距離】	2,890 mm		
【5.階の高さ】	3,040 mm		
【6.天井】			
【イ.居室の天井の高さ】	2,425 mm		
【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無		
【7.用途別床面積】			
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)	
【イ.】	(08010)	(一戸建ての住宅)	(51.34) m ²
【ロ.】	()	()	() m ²
【ハ.】	()	()	() m ²
【8.その他必要な事項】			
【9.備考】			



建築物独立部分別概要

【1.番号】 1

【2.延べ面積】 m²

【3.建築物の高さ等】

【イ.最高の高さ】 m

【ロ.最高の軒の高さ】 m

【ハ.階 数】 地上() 地下()

【ニ.構 造】

【4.特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】

☐ 特定構造計算基準☐ 特定増改築構造計算基準

【5.構造計算の区分】

☐ 建築基準法施行令第81条第1項各号に掲げる基準に従った構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算

■ 建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算

【6.構造計算に用いたプログラム】

【イ.名 称】 ARCHITREND ZWRO Ver12 木造計算

【ロ.区 分】

☐ 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム
(大臣認定番号)

■ その他のプログラム

【7.建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】

()

【8.備考】

